

令和7年度 第3回
さいたま市インターネット市民意識調査
【調査報告書】

令和7年12月
さいたま市市長公室秘書広報部広聴課

インターネット市民意識調査 【調査報告書】

目次

1 調査企画とサンプル構成	1
2 調査結果	3
S C 1. 居住地	4
【さいたま市の生活環境への満足度について】	5
Q 1. 1. 「空気のさわやかさ、きれいさ」の満足度	5
Q 1. 2. 「におい（悪臭がしないこと）」の満足度	6
Q 1. 3. 「水（水質）のきれいさ」の満足度	7
Q 1. 4. 「河川・川辺のきれいさ」の満足度	8
Q 1. 5. 「まわりの静けさ」の満足度	9
【人とのつながりについて】	10
Q 2. 1. 人とのつながりの感じ方/「自分には人とのつきあいがないと感じる」	10
Q 2. 2. 人とのつながりの感じ方/「自分は取り残されていると感じる」	11
Q 2. 3. 人とのつながりの感じ方/「自分は他の人たちから孤立していると感じる」	12
Q 3. 孤独であると感じる頻度	13
Q 4. 孤独であると感じている期間	14
【がん検診について】	15
Q 5. がん検診の受診経験	15
Q 6. がん検診のイメージ（複数回答）	16
Q 7. がん検診の広報等の認知経路（複数回答）	17
Q 8. がん検診のキャッチフレーズ（3つまで）	18
Q 9. がん検診の希望するインセンティブ	19
【保健所における性感染症検査事業について】	20
Q 10. 保健所で性感染症の検査を、匿名・無料で受けられることの認知度（複数回答）	20
Q 11. 保健所で性感染症の検査が受けられることの認知経路（複数回答）	21
【プレコンセプションケアについて】	22
Q 12. プレコンセプションケアの認知度	22
Q 13. プレコンセプションケアの認知経路（複数回答）	23
【成年後見制度について】	24
Q 14. 成年後見制度の認知度	24
Q 14. 成年後見制度の認知度（経年比較）	25
Q 15. 成年後見制度の利用意向	26
Q 15. 成年後見制度の利用意向（経年比較）	27
Q 16. 成年後見制度について不安に思うこと（複数回答）	28
【民生委員・児童委員について】	29
Q 17. 民生委員・児童委員の役割や活動内容の認知度	29
Q 18. 民生委員・児童委員の役割や活動内容について知っていること（複数回答）	30
Q 19. 民生委員・児童委員に相談したい内容（複数回答）	31
Q 20. 民生委員・児童委員に相談したいと思わない理由（複数回答）	32
3 調査票（アンケート画面）	33

1 調査企画とサンプル構成

1-1 調査目的

市が事業を推進するにあたり、迅速に市民意識を把握することができるよう、インターネットを活用した市民意識調査を実施する。

1-2 調査地域

さいたま市

1-3 調査対象者

対象者条件：さいたま市在住の18歳～69歳の男女

18～29歳、30代、40代、50代、60代の5年齢層において、各年齢層の男女各100サンプル、合計1,000サンプルを対象とする。

1-4 有効回答数

無作為配信により、合計1,000サンプルを回収した。

(人)

	18～29歳	30代	40代	50代	60代	合計
男性	100	100	100	100	100	500
女性	100	100	100	100	100	500
合計	200	200	200	200	200	1,000

(参考) なお、各区の有効回答数は下表の通りである。

(人)

さいたま市	男性						女性						合計
	18～29歳	30代	40代	50代	60代	計	18～29歳	30代	40代	50代	60代	計	
西区	10	3	9	5	5	32	11	5	3	10	3	32	64
北区	14	15	12	11	9	61	14	7	12	8	6	47	108
大宮区	13	9	12	9	10	53	12	13	10	6	6	47	100
見沼区	9	8	6	11	15	49	7	17	14	11	7	56	105
中央区	12	11	9	8	9	49	8	8	7	4	10	37	86
桜区	7	4	4	4	4	23	6	3	5	10	17	41	64
浦和区	7	8	16	13	20	64	16	14	16	16	16	78	142
南区	14	20	15	24	14	87	14	16	22	15	20	87	174
緑区	9	11	11	9	10	50	6	10	8	11	12	47	97
岩槻区	5	11	6	6	4	32	6	7	3	9	3	28	60
合計	100	100	100	100	100	500	100	100	100	100	100	500	1,000

1-5 調査方法

インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）

1-6 実施時期

令和7年10月31日（金）～11月17日（月）

1-7 調査実施機関

株式会社サーベイリサーチセンター

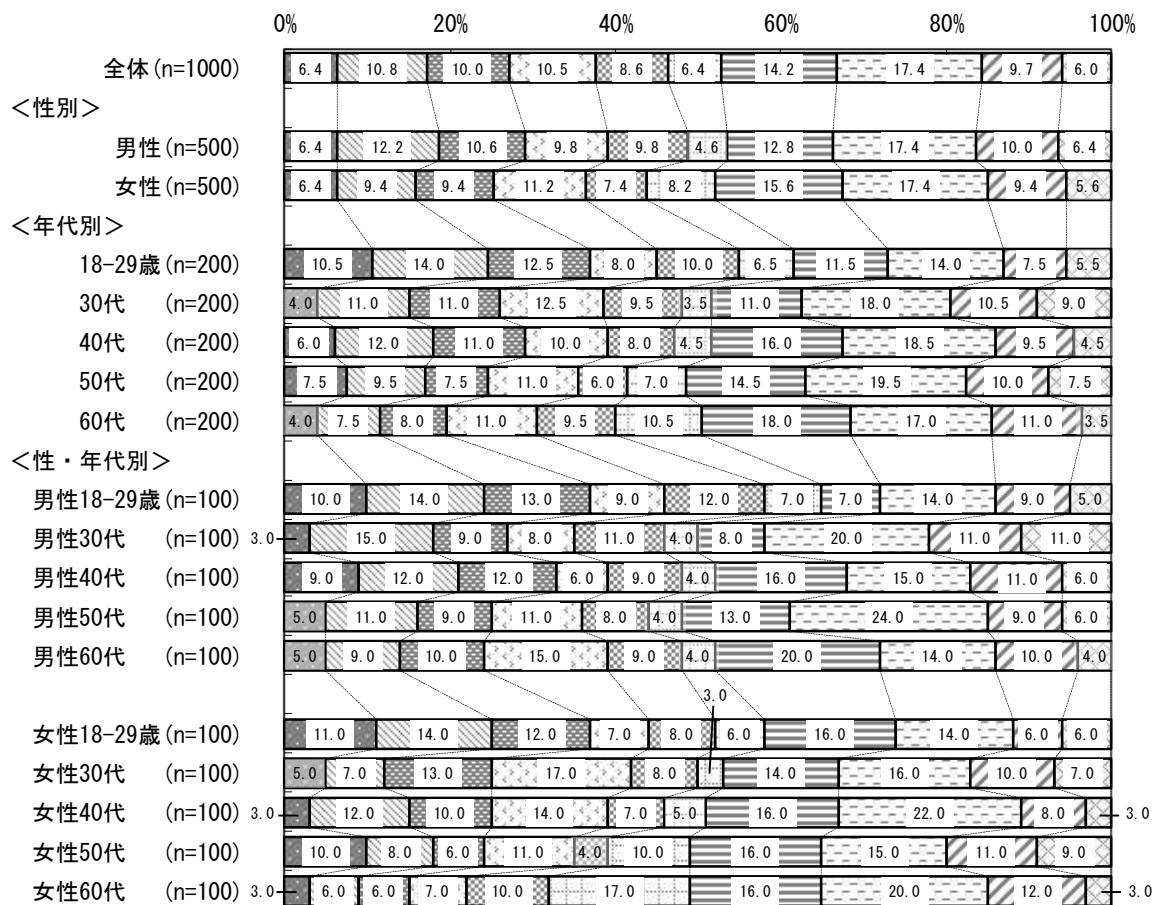
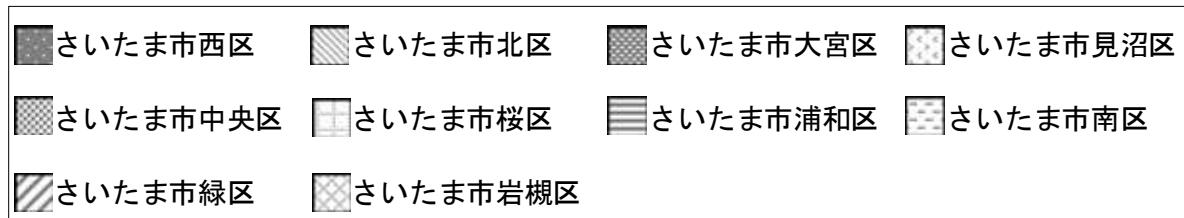
1-8 この報告書の見方

- 図表中の「n」(number of caseの略)は、各設問の回答者数を示し、比率算出の基準である。複数回答の設問では、すべての比率を合計すると100.0%を超える。
- 図表中の調査結果の比率は、小数第2位を四捨五入して算出した。そのため、すべての比率を合計したときに100.0%にならないなど、各項目の比率と、その合計が一致しないことがある。
- 図表中の選択肢の表記は、場合によっては語句を一部簡略化してある。
- 【全体結果】及び【比較結果】における調査結果の比率は、図表中の調査結果の少数第1位を四捨五入して算出した。そのため、すべての比率を合計したときに100.0%にならないなど、各項目の比率と、その合計が一致しないことがある。

2 調査結果

SC 1. 居住地

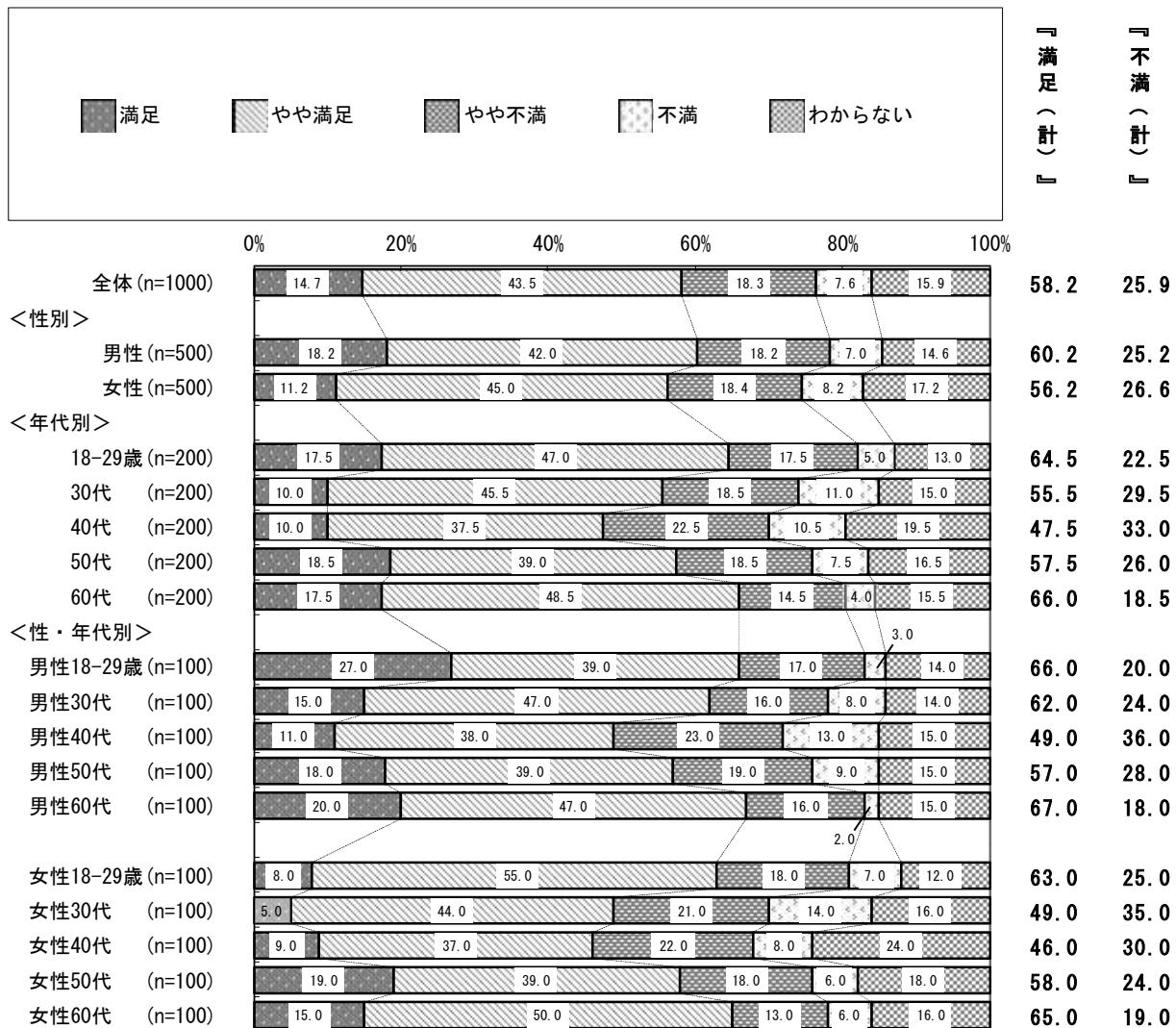
あなたのお住まいをお答えください。



【さいたま市の生活環境への満足度について】

Q 1. 1. 「空気のさわやかさ、きれいさ」の満足度

さいたま市の生活環境についてどのように感じていますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



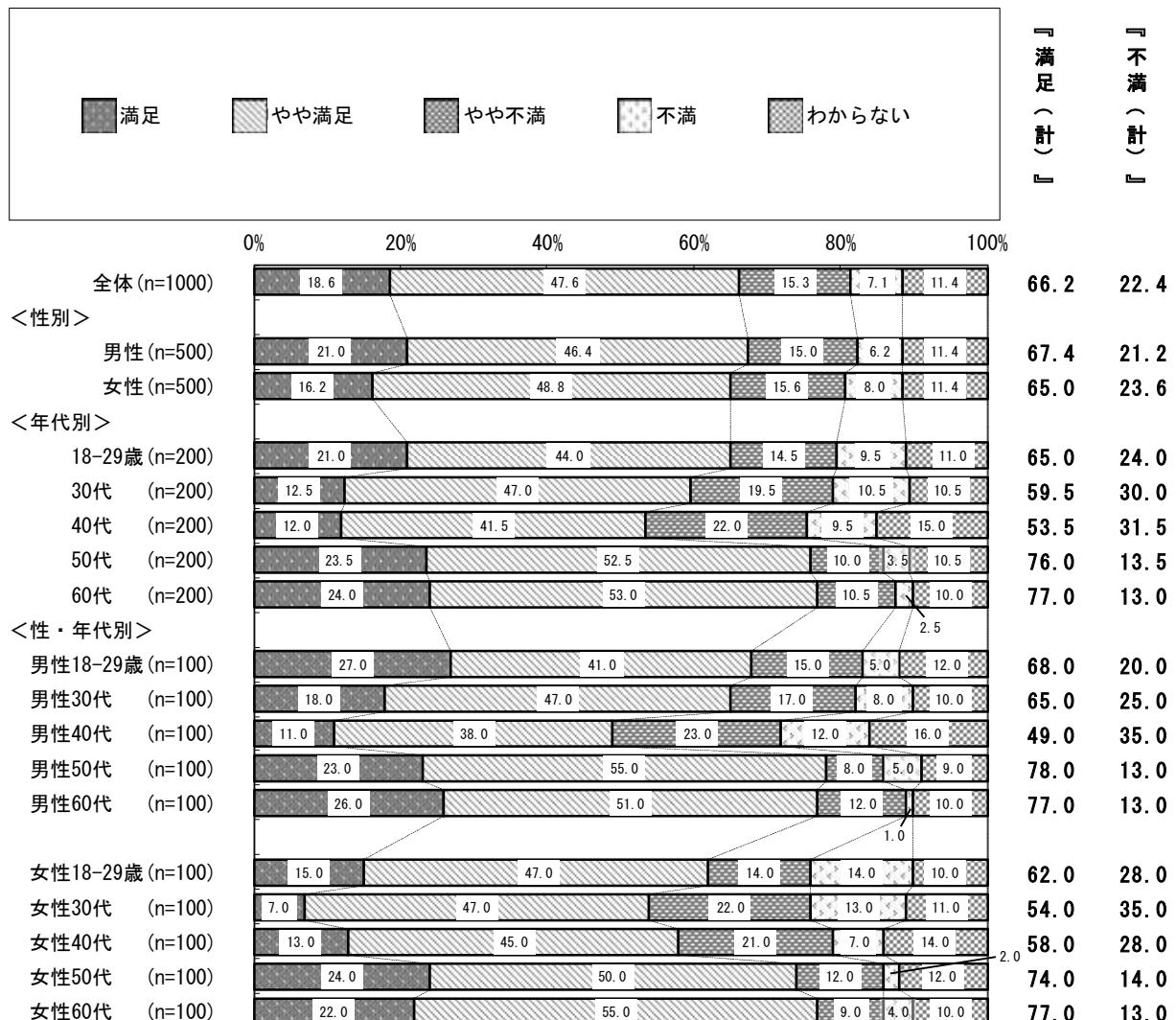
【全体結果】「満足」(15%) と「やや満足」(44%) を合わせた『満足(計)』は、58%であった。また、「やや不満」(18%) と「不満」(8%) を合わせた『不満(計)』は、26%であった。

◎性別で見ると、「満足」は、男性(18%)が女性(11%)よりも7ポイント高かった。

◎性・年代別で見ると、「満足」は男性18-29歳(27%)、男性60代(20%)で2割台だった。

Q 1. 2. 「におい（悪臭がしないこと）」の満足度

さいたま市の生活環境についてどのように感じていますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

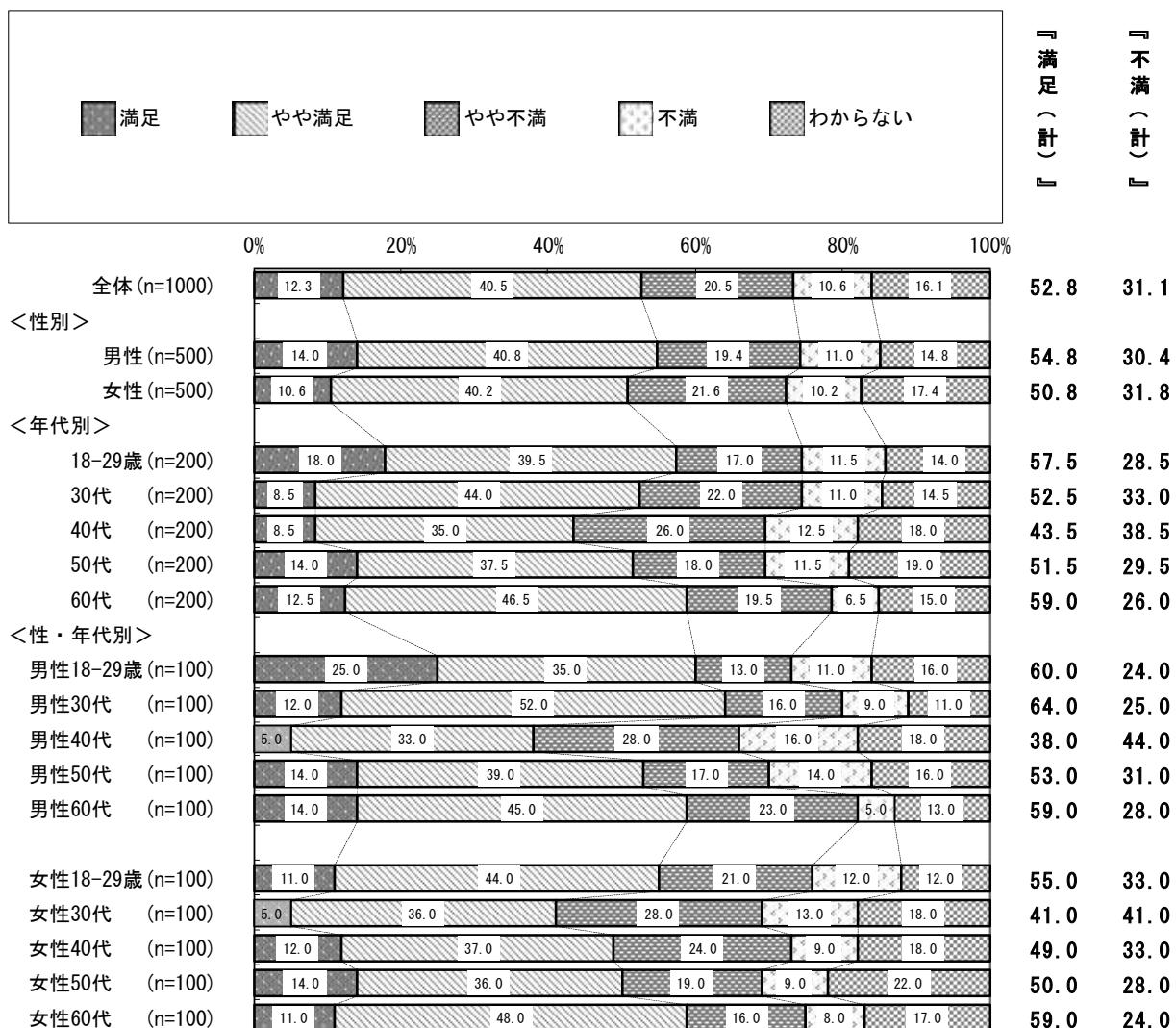


【全体結果】「満足」(19%) と「やや満足」(48%) を合わせた『満足（計）』は、66%であった。また、「やや不満」(15%) と「不満」(7%) を合わせた『不満（計）』は、22%であった。

◎性別で見ると、「満足」は、男性(21%)が女性(16%)よりも5ポイント高かった。

Q 1. 3. 「水（水質）のきれいさ」の満足度

さいたま市の生活環境についてどのように感じていますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

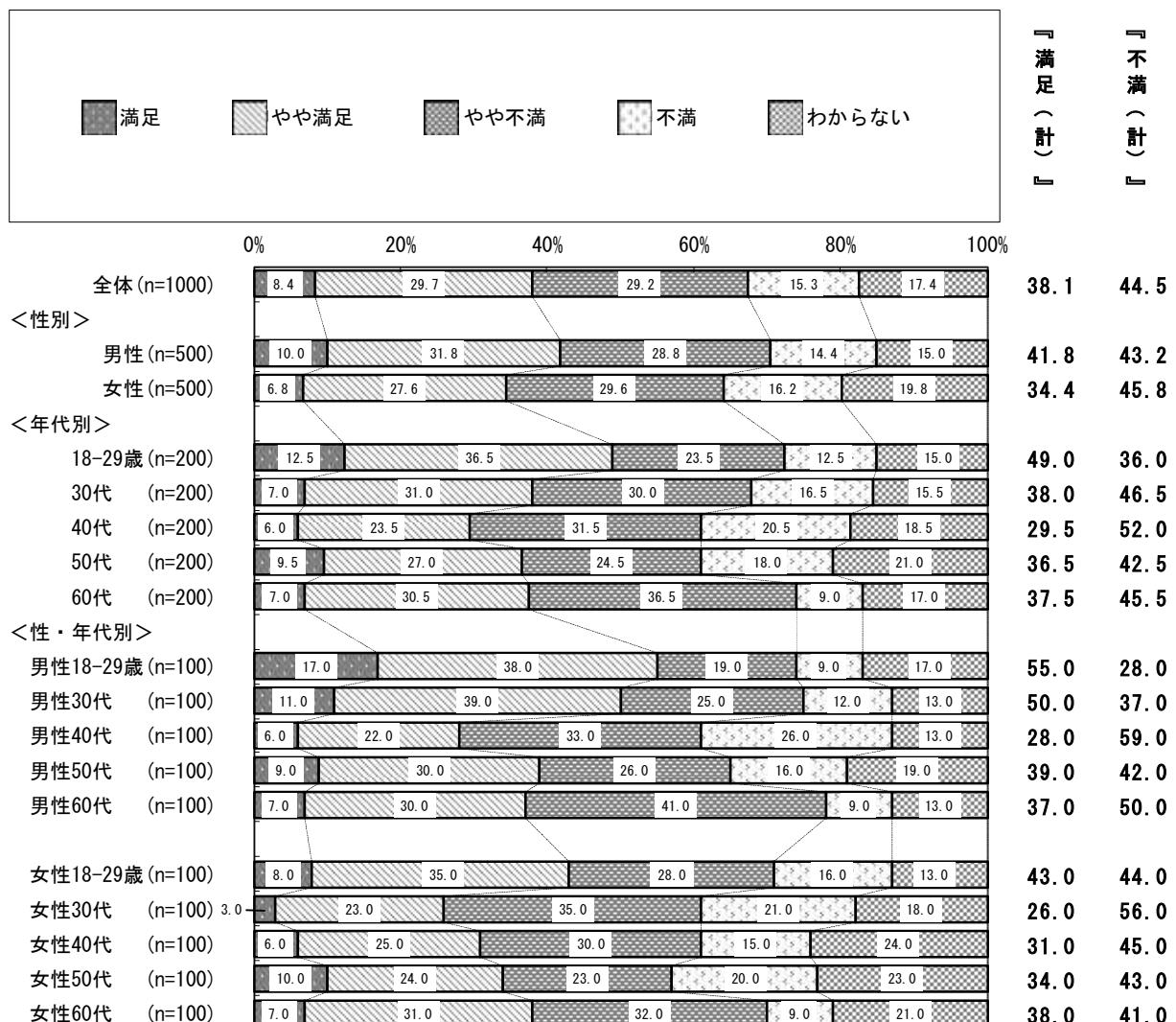


【全体結果】「満足」(12%) と「やや満足」(41%) を合わせた『満足（計）』は、53%であった。また、「やや不満」(21%) と「不満」(11%) を合わせた『不満（計）』は、31%であった。

◎性・年代別で見ると、「満足」は、男性 18-29 歳(25%) のみ 2 割を超えた。

Q 1. 4. 「河川・川辺のきれいさ」の満足度

さいたま市の生活環境についてどのように感じていますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



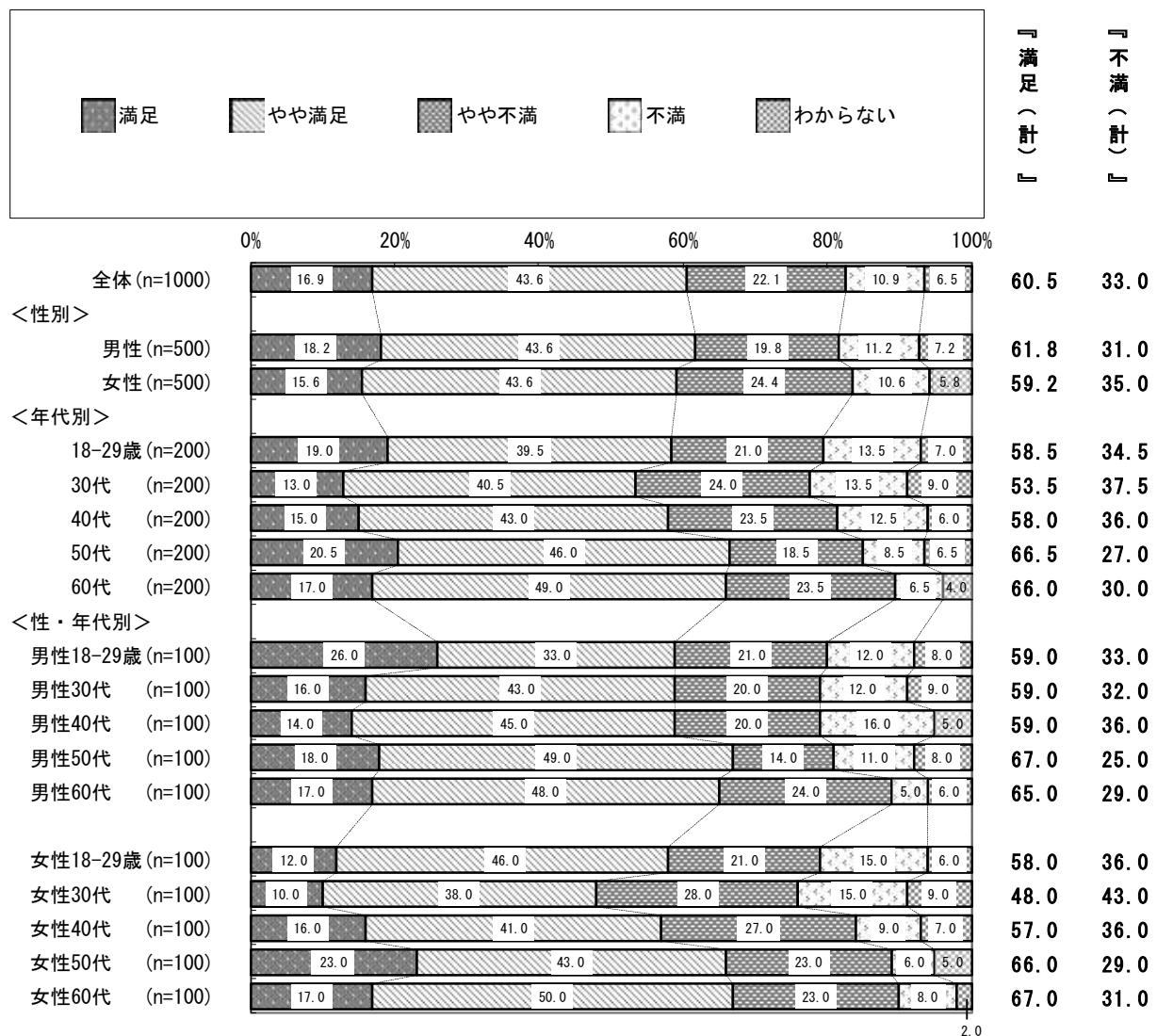
【全体結果】「満足」(8%)と「やや満足」(30%)を合わせた『満足(計)』は、38%であった。
また、「やや不満」(29%)と「不満」(15%)を合わせた『不満(計)』は、45%であった。

◎性別で見ると、『満足(計)』は、男性(42%)が女性(34%)よりも8ポイント高かった。

◎年代別で見ると、『満足(計)』は、18-29歳(49%)のみ4割を超えた。

Q 1. 5. 「まわりの静けさ」の満足度

さいたま市の生活環境についてどのように感じていますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「満足」(17%) と「やや満足」(44%) を合わせた『満足(計)』は、61%であった。また、「やや不満」(22%) と「不満」(11%) を合わせた『不満(計)』は、33%であった。

◎年代別で見ると、「満足」は、50代(21%)のみ2割を超えた。

◎性・年代別で見ると、「やや満足」は、女性60代(50%)のみ5割となった。

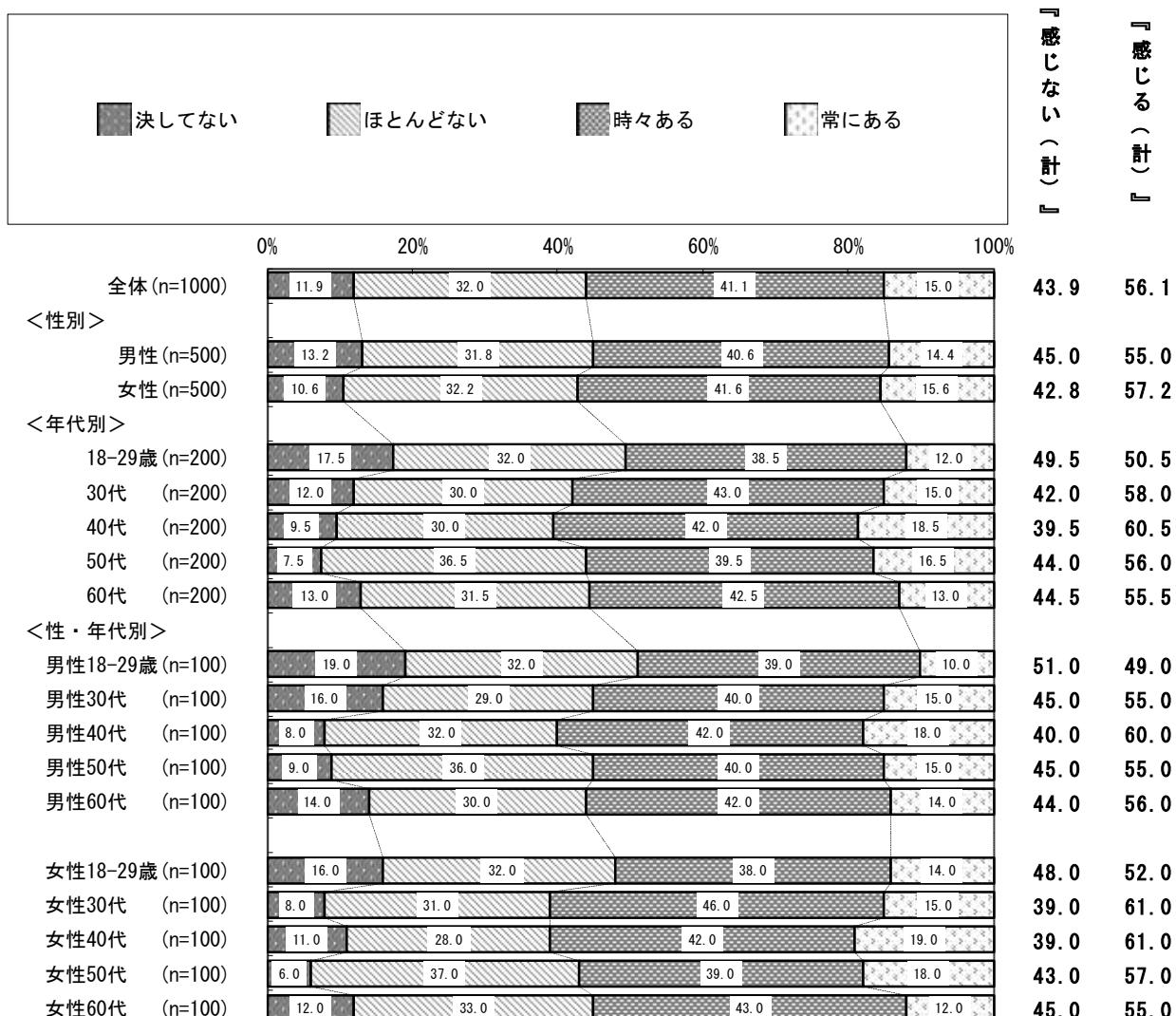
【人とのつながりについて】

Q2. 1. 人とのつながりの感じ方/「自分には人とのつきあいがないと感じる」

あなた自身のことについて伺います。

あなたは、人とのつながりについて、どのように感じることがありますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「決してない」(12%) と「ほとんどのない」(32%) を合わせた『感じない（計）』は、44%であった。また、「時々ある」(41%) と「常にある」(15%) を合わせた『感じる（計）』は、56%であった。

◎年代別で見ると、『感じる（計）』は、40代(61%)のみ6割を超えた。

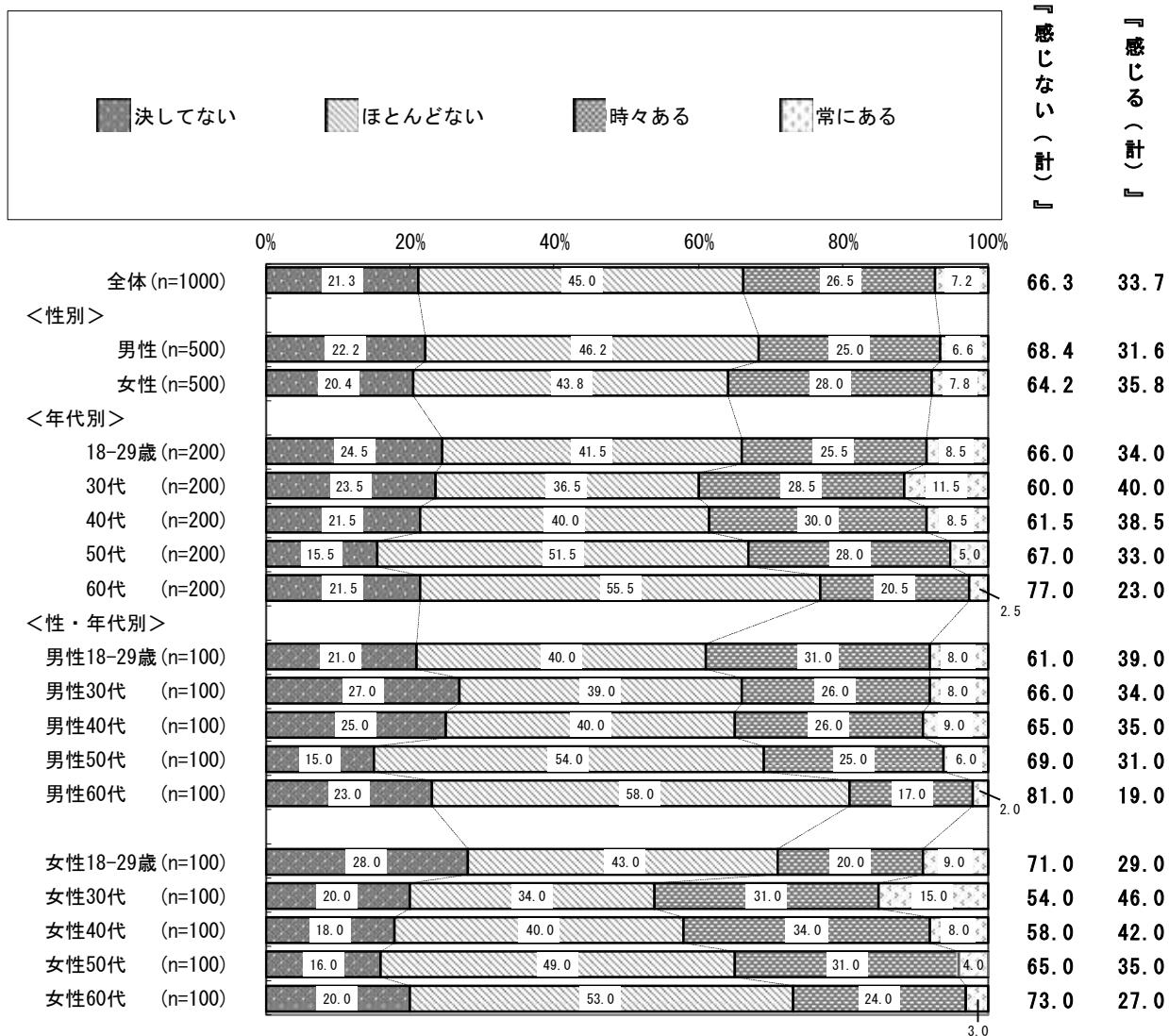
◎性・年代別で見ると、『感じない（計）』は、男性18-29歳(51%)のみ5割を超えた。

Q 2. 2. 人とのつながりの感じ方/「自分は取り残されていると感じる」

あなた自身のことについて伺います。

あなたは、人とのつながりについて、どのように感じることがありますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「決してない」(21%) と「ほとんどない」(45%) を合わせた『感じない(計)』は、66%であった。また、「時々ある」(27%) と「常にある」(7%) を合わせた『感じる(計)』は、34%であった。

◎年代別で見ると、『感じる(計)』は、30代(40%)のみ4割となった。一方、『感じない(計)』は、60代(77%)のみ7割を超えた。

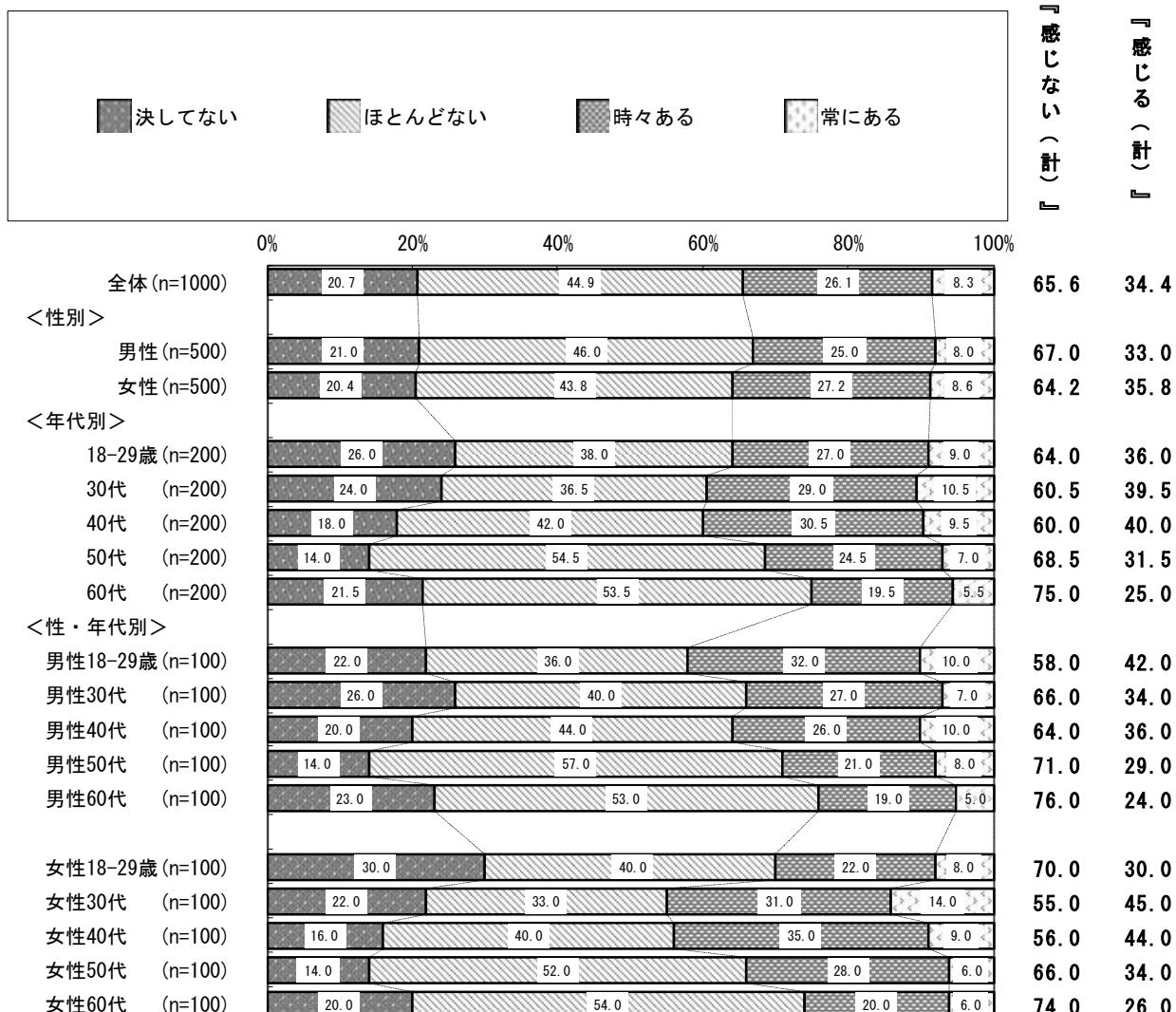
◎性・年代別で見ると、『感じない(計)』は、男性では年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で81%となった。

Q 2. 3. 人とのつながりの感じ方/「自分は他の人たちから孤立していると感じる」

あなた自身のことについて伺います。

あなたは、人とのつながりについて、どのように感じることがありますか。

以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



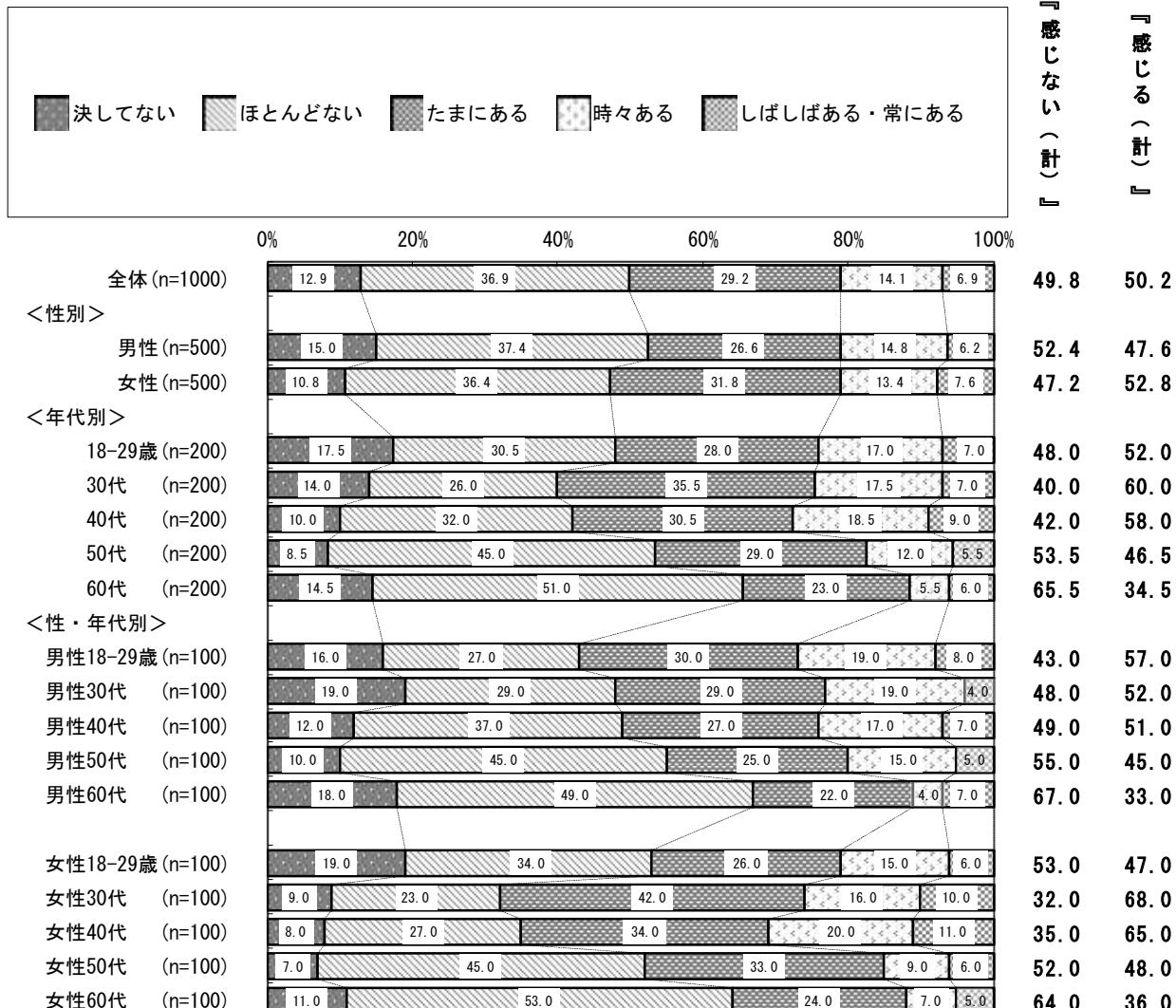
【全体結果】「決してない」(21%)と「ほとんどない」(45%)を合わせた『感じない（計）』は、66%であった。また、「時々ある」(26%)と「常にある」(8%)を合わせた『感じる（計）』は、34%であった。

◎年代別で見ると、『感じない（計）』は、60代(75%)のみ7割を超えた。

◎性・年代別で見ると、『感じる（計）』は、男性では年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18-29歳で42%となった。

Q 3. 孤独であると感じる頻度

あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

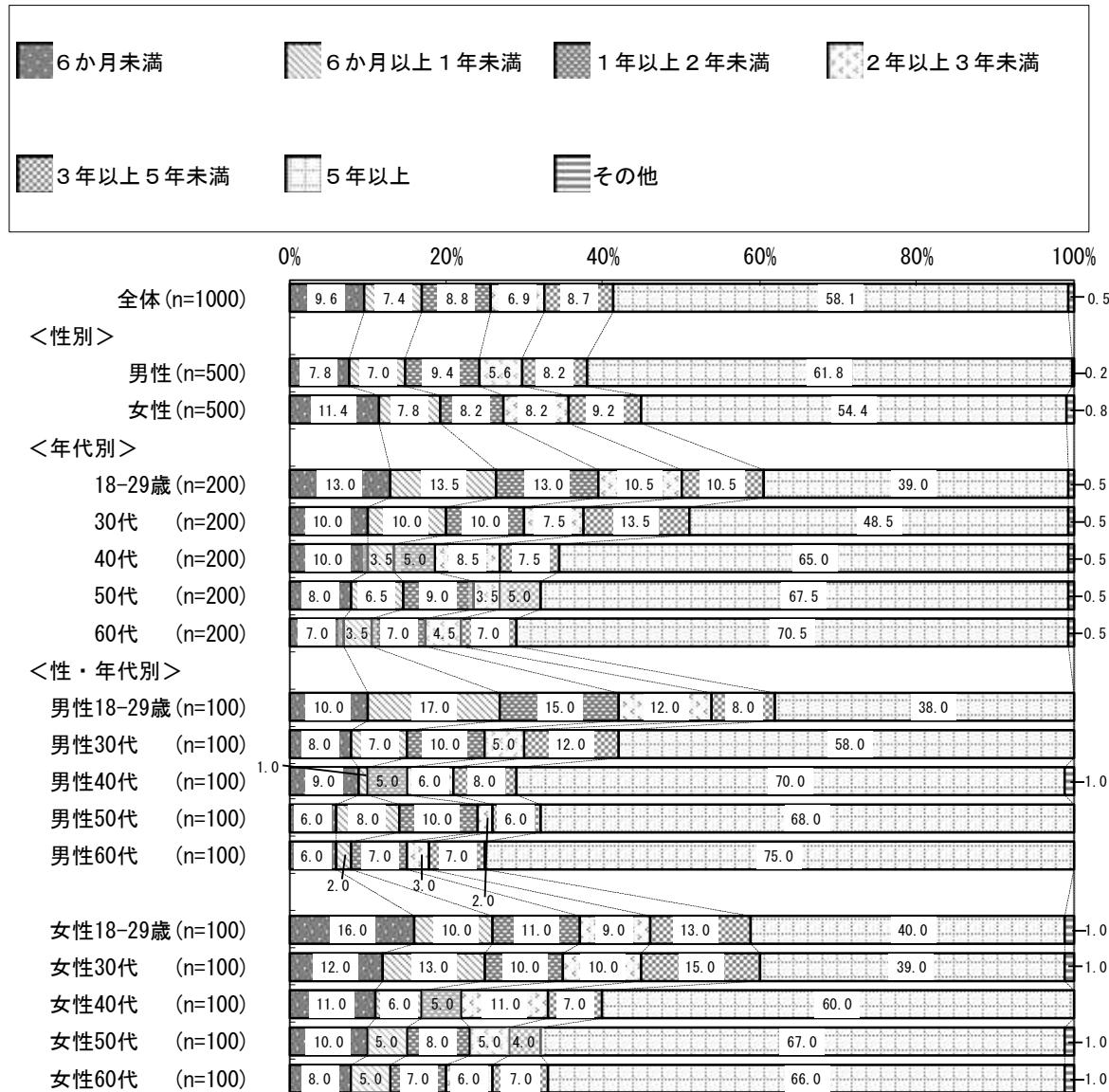


【全体結果】「決してない」(13%) と「ほとんどない」(37%) を合わせた『感じない (計)』は、50%であった。また、「たまにある」(29%)と「時々ある」(14%) と「しばしばある・常にある」(7%) を合わせた『感じる (計)』は、50%であった。

- ◎性別で見ると、『感じる (計)』は、女性(53%)が男性(48%)よりも5ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、『感じる (計)』は、30代(60%)のみ6割となった。
- ◎性・年代別で見ると、『感じない (計)』は、男性では年代が上がるにつれ高くなり、60代で67%となった。

Q 4. 孤独であると感じている期間

その状況（Q 3で回答した状況）は、どの程度前から続いているですか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「5年以上」が58%で最も高く、「6か月未満」が10%、「1年以上2年未満」、「3年以上5年未満」がともに9%であった。

◎性別で見ると、「5年以上」は、男性(62%)が女性(54%)よりも8ポイント高かった。

◎年代別で見ると、「5年以上」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で71%となった。

【がん検診について】

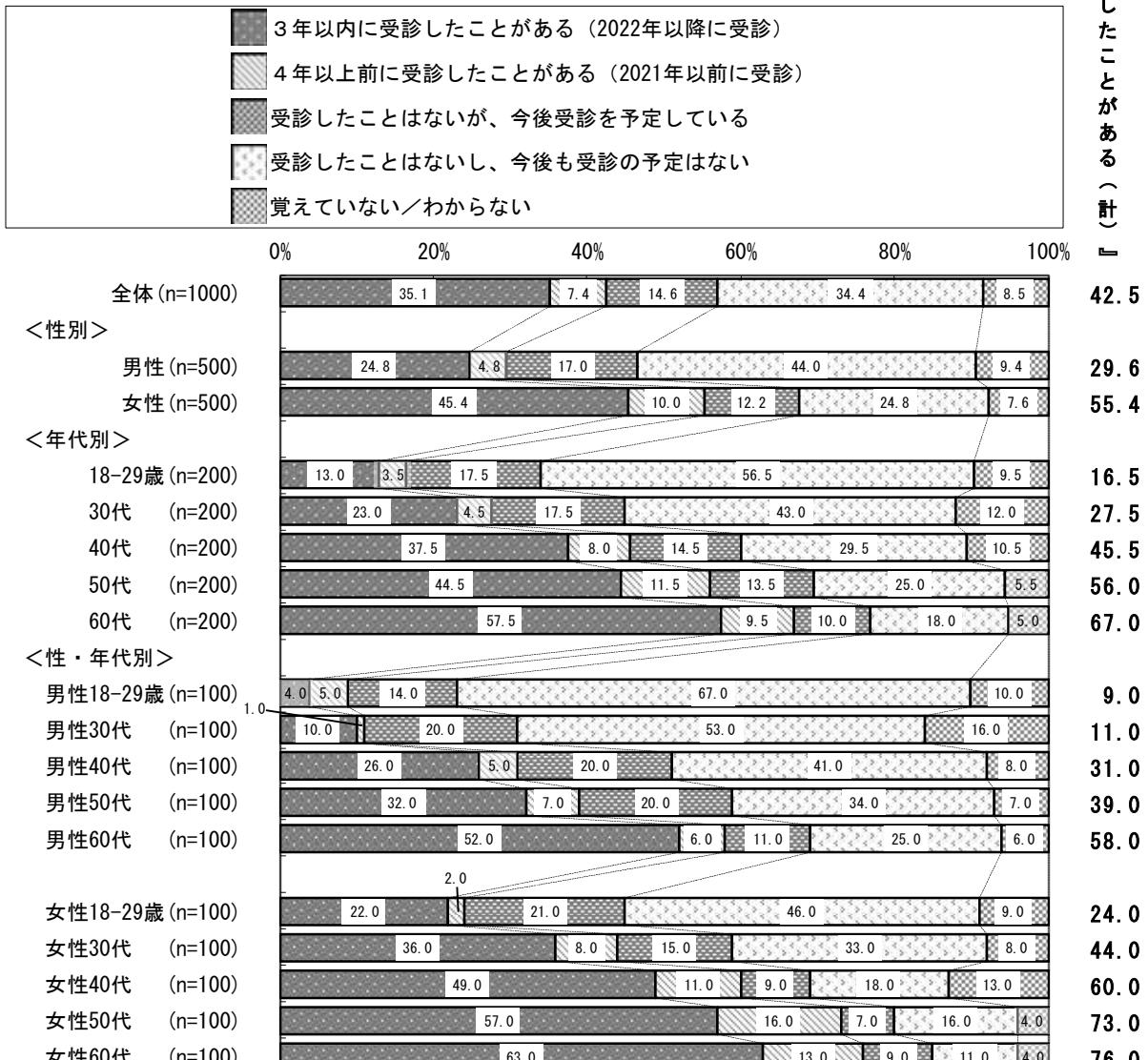
Q 5. がん検診の受診経験

あなたは、がん検診を受診したことがありますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

注: がん検診とは、市が実施するがん検診だけでなく、職場で実施するがん検診や人間ドックなども含みます。

『受診したことがある(計)』



【全体結果】「3年以内に受診したことがある(2022年以降に受診)」(35%)と「4年以上前に受診したことがある(2021年以前に受診)」(7%)を合わせた『受診したことがある(計)』は、43%であった。

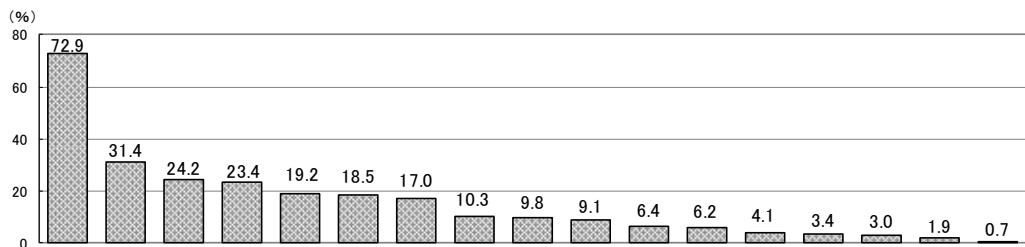
◎性別で見ると、『受診したことがある(計)』は、女性(55%)が男性(30%)よりも25ポイント高かった。

◎年代別で見ると、『受診したことがある(計)』は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で67%となつた。

Q 6. がん検診のイメージ（複数回答）

あなたの、がん検診に対するイメージは何ですか。

以下のなかから、あてはまるものをすべて選んでください。



		立がんの早期発見、早期治療のために役立つ	受けて異常がなかつたら健康に自信が持てる	費用がかかる	予約が面倒	時間がかかる	費用の補助があつてお得	悪い結果が出るのが怖い	検査内容が怖い、不快	気軽に受けれることができる	近くに受けられる医療機関がない、知	年齢的にまだ早いと思う	検査内容や検査方法がわからない	心配であれば医療機関を受診するから	受けても意味がないと思う	家族や医者に進められたら受けるもの	健康に自信があるから不要	その他
全体(n=1000)		72.9	31.4	24.2	23.4	19.2	18.5	17.0	10.3	9.8	9.1	6.4	6.2	4.1	3.4	3.0	1.9	0.7
性別	男性(n=500)	69.8	26.2	27.0	20.8	20.0	13.8	13.0	6.2	7.4	11.4	7.4	7.2	4.0	4.2	3.0	2.6	0.4
	女性(n=500)	76.0	36.6	21.4	26.0	18.4	23.2	21.0	14.4	12.2	6.8	5.4	5.2	4.2	2.6	3.0	1.2	1.0
年代別	18-29歳(n=200)	60.5	22.5	27.5	20.0	23.5	10.5	12.5	9.5	7.5	15.5	17.0	8.0	5.0	4.0	3.5	2.5	0.5
	30代 (n=200)	67.5	27.5	26.5	23.0	18.0	14.5	17.5	11.0	8.0	14.5	9.0	10.0	2.0	3.0	2.5	2.5	0.0
	40代 (n=200)	75.5	32.0	25.0	27.5	22.5	23.0	22.5	14.0	10.0	7.0	4.0	5.0	3.5	3.0	3.0	3.0	0.5
	50代 (n=200)	77.5	35.5	19.5	26.5	13.5	25.0	17.5	8.5	11.5	5.5	1.0	5.5	4.5	3.5	2.5	1.0	1.0
	60代 (n=200)	83.5	39.5	22.5	20.0	18.5	19.5	15.0	8.5	12.0	3.0	1.0	2.5	5.5	3.5	3.5	0.5	1.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	55.0	19.0	28.0	19.0	23.0	7.0	12.0	7.0	7.0	17.0	15.0	8.0	4.0	4.0	3.0	3.0	0.0
	男性30代 (n=100)	61.0	23.0	34.0	21.0	24.0	11.0	12.0	8.0	10.0	19.0	15.0	13.0	4.0	4.0	3.0	3.0	0.0
	男性40代 (n=100)	73.0	24.0	23.0	28.0	20.0	15.0	19.0	10.0	7.0	10.0	6.0	6.0	4.0	3.0	3.0	6.0	1.0
	男性50代 (n=100)	75.0	31.0	25.0	25.0	16.0	19.0	10.0	4.0	4.0	8.0	1.0	7.0	3.0	4.0	2.0	1.0	1.0
	男性60代 (n=100)	85.0	34.0	25.0	11.0	17.0	17.0	12.0	2.0	9.0	3.0	0.0	2.0	5.0	6.0	4.0	0.0	0.0
	女性18-29歳(n=100)	66.0	26.0	27.0	21.0	24.0	14.0	13.0	12.0	8.0	14.0	19.0	8.0	6.0	4.0	4.0	2.0	1.0
	女性30代 (n=100)	74.0	32.0	19.0	25.0	12.0	18.0	23.0	14.0	6.0	10.0	3.0	7.0	0.0	2.0	2.0	2.0	0.0
	女性40代 (n=100)	78.0	40.0	27.0	27.0	25.0	31.0	26.0	18.0	13.0	4.0	2.0	4.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0
	女性50代 (n=100)	80.0	40.0	14.0	28.0	11.0	31.0	25.0	13.0	19.0	3.0	1.0	4.0	6.0	3.0	3.0	1.0	1.0
	女性60代 (n=100)	82.0	45.0	20.0	29.0	20.0	22.0	18.0	15.0	15.0	3.0	2.0	3.0	6.0	1.0	3.0	1.0	3.0

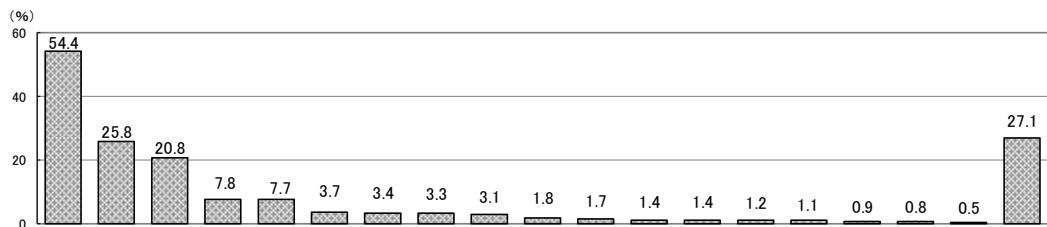
【全体結果】「がんの早期発見、早期治療のために役立つ」が73%で最も高く、「受けて異常がなかつたら健康に自信が持てる」(31%)、「費用がかかる」(24%)が続いた。

- ◎性別で見ると、「受けて異常がなかつたら健康に自信が持てる」、「費用の補助があつてお得」「悪い結果が出るのが怖い」などは、女性が男性よりも8ポイント以上高かった。一方、「費用がかかる」は、男性(27%)が女性(21%)よりも6ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、「がんの早期発見、早期治療のために役立つ」、「受けて異常がなかつたら健康に自信が持てる」、「気軽に受けれることができる」は、年代が上がるにつれ高くなかった。
- ◎性・年代別で見ると、「費用がかかる」は、男性30代(34%)のみ3割を超えた。

Q 7. がん検診の広報等の認知経路（複数回答）

あなたが、がん検診の広報等について見たことがあるものは何ですか。

以下のなかから、あてはまるものをすべて選んでください。



【全体結果】「〇〇年度さいたま市がん検診等のご案内（がん検診の案内はがき）」が54%で最も高く、「〇〇年度さいたま市健康診査のお知らせ（4月頃に全戸配布される冊子）」（26%）、「市報さいたま」（21%）が続いた。

◎性別で見ると、「〇〇年度さいたま市がん検診等のご案内（がん検診の案内はがき）」、「〇〇年度さいたま市健康診査のお知らせ（4月頃に全戸配布される冊子）」は、女性が男性よりも11ポイント以上高かった。

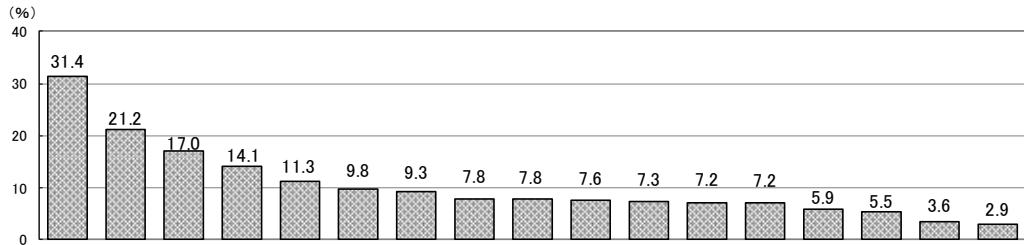
◎年代別で見ると、「〇〇年度さいたま市がん検診等のご案内（がん検診の案内はがき）」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で76%となった。

◎性・年代別で見ると、「市報さいたま」は、女性50代(33%)のみ3割を超えた。

Q 8. がん検診のキャッチフレーズ（3つまで）

あなたが、がん検診に行こうと思えるキャッチフレーズは何ですか。

以下のなかから、あてはまるものを3つまで選んでください。



		がん検診を受けましょう	2人に1人が「がん」になると言われる時代 がん検診を受けましょう	あなたとあなたの大切な人のためにがん検診に行こう	後悔しないためにも! 行こうがん検診を	市のがん検診で、お得にがん検診を	がん検診を受けましょう	がん検診へGO!	1忘れてがんにならない? がん検診2人に	がん検診の受診をお願いします	がん検診、面倒よりも命が大事	がん検診、愛する家族への贈り物	がん検診、ちょっととの時間で大きな安	がん検診へGO!	がん検診で未来を守りましょう	まだ行かないの? がん検診	その他	
全体(n=1000)		31.4	21.2	17.0	14.1	11.3	9.8	9.3	7.8	7.8	7.6	7.3	7.2	7.2	5.9	5.5	3.6	2.9
性別	男性(n=500)	32.0	21.2	14.6	15.4	10.6	10.2	6.8	7.6	7.8	7.6	8.0	7.8	6.6	6.8	6.4	4.6	3.4
	女性(n=500)	30.8	21.2	19.4	12.8	12.0	9.4	11.8	8.0	7.8	7.6	6.6	6.6	7.8	5.0	4.6	2.6	2.4
年代別	18-29歳(n=200)	33.5	21.5	15.0	15.0	13.0	10.0	5.0	6.0	11.5	8.5	9.0	6.0	8.0	6.5	5.0	6.5	0.5
	30代 (n=200)	33.0	20.0	16.5	15.5	13.5	6.0	7.0	7.5	8.5	6.0	8.0	8.5	6.0	7.5	7.5	4.5	3.0
	40代 (n=200)	27.5	22.0	16.5	15.5	11.5	11.0	9.5	9.5	6.5	9.5	6.5	7.0	8.5	5.0	6.5	1.5	4.0
	50代 (n=200)	31.5	17.5	18.5	12.0	9.5	14.0	10.5	7.5	6.5	9.5	5.0	6.5	3.0	6.0	5.0	1.5	3.0
	60代 (n=200)	31.5	25.0	18.5	12.5	9.0	8.0	14.5	8.5	6.0	4.5	8.0	8.0	10.5	4.5	3.5	4.0	4.0
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	38.0	23.0	7.0	16.0	11.0	12.0	3.0	7.0	13.0	8.0	11.0	5.0	9.0	6.0	4.0	9.0	0.0
	男性30代 (n=100)	28.0	21.0	12.0	21.0	12.0	8.0	6.0	9.0	11.0	6.0	10.0	6.0	2.0	9.0	11.0	3.0	3.0
	男性40代 (n=100)	28.0	20.0	17.0	14.0	11.0	8.0	9.0	11.0	5.0	8.0	6.0	10.0	10.0	7.0	7.0	2.0	6.0
	男性50代 (n=100)	36.0	16.0	15.0	13.0	9.0	16.0	6.0	4.0	4.0	11.0	7.0	8.0	2.0	7.0	7.0	2.0	3.0
	男性60代 (n=100)	30.0	26.0	22.0	13.0	10.0	7.0	10.0	7.0	6.0	5.0	6.0	10.0	10.0	5.0	3.0	7.0	5.0
	女性18-29歳(n=100)	29.0	20.0	23.0	14.0	15.0	8.0	7.0	5.0	10.0	9.0	7.0	7.0	7.0	6.0	4.0	1.0	
	女性30代 (n=100)	38.0	19.0	21.0	10.0	15.0	4.0	8.0	6.0	6.0	6.0	6.0	11.0	10.0	6.0	4.0	6.0	3.0
	女性40代 (n=100)	27.0	24.0	16.0	17.0	12.0	14.0	10.0	8.0	8.0	11.0	7.0	4.0	7.0	3.0	6.0	1.0	2.0
	女性50代 (n=100)	27.0	19.0	22.0	11.0	10.0	12.0	15.0	11.0	9.0	8.0	3.0	5.0	4.0	5.0	3.0	1.0	3.0
	女性60代 (n=100)	33.0	24.0	15.0	12.0	8.0	9.0	19.0	10.0	6.0	4.0	10.0	6.0	11.0	4.0	1.0	1.0	3.0

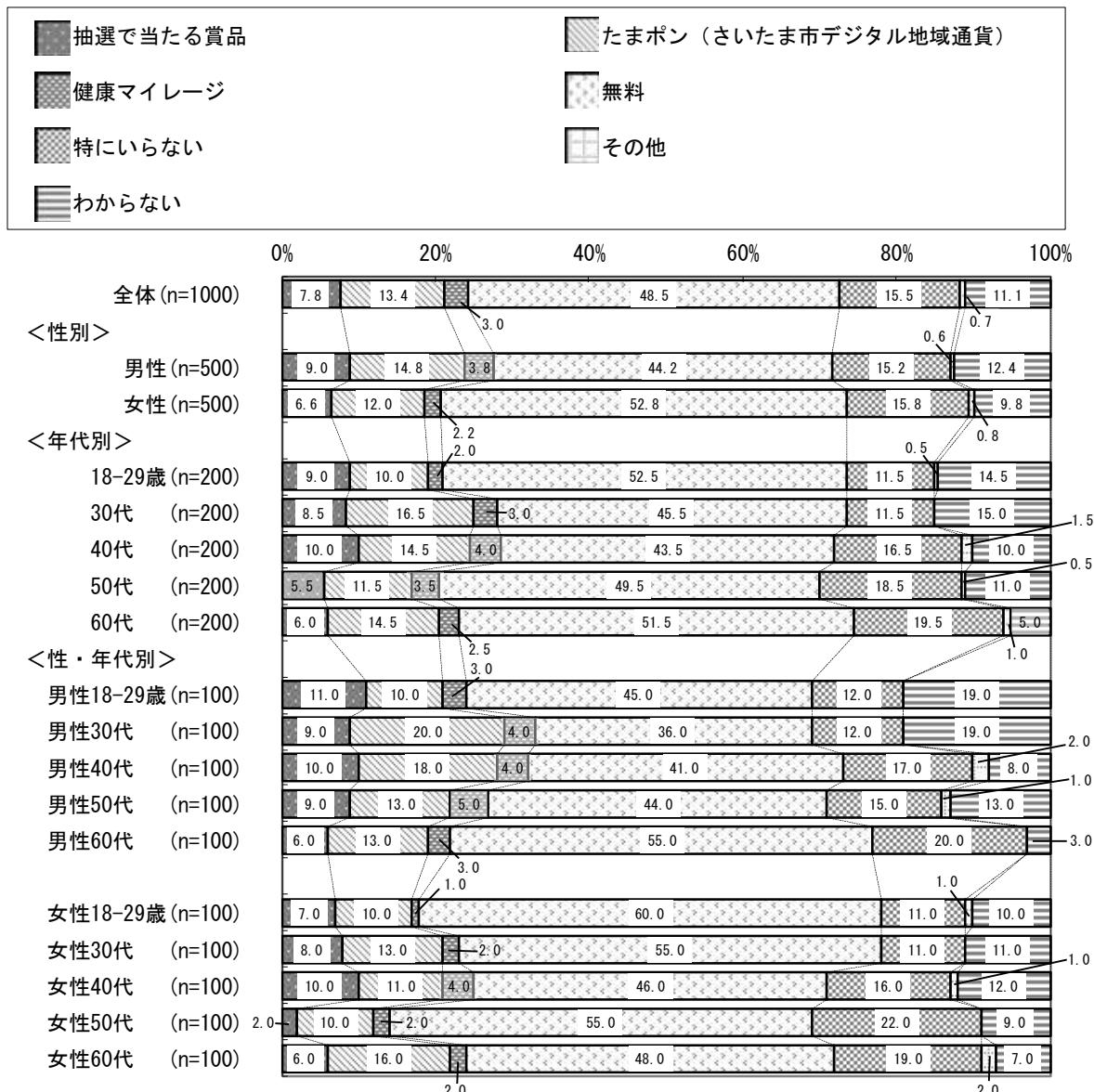
【全体結果】「がんは早期発見で90%以上の人人が助かります。」が31%で最も高く、「2人に1人が「がん」になるとと言われる時代 がん検診を受けましょう」(21%)、「あなたとあなたの大切な人のためにがん検診に行こう」(17%) が続いた。

◎性別で見ると、「がん検診受けていますか」は、女性(12%)が男性(7%)よりも5ポイント高かった。

◎性・年代別で見ると、「後悔しないためにも! 行こうがん検診」は、男性30代(21%)のみ2割を超えた。

Q 9. がん検診の希望するインセンティブ

あなたが、がん検診を受診する時に希望するインセンティブは何ですか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「無料」が49%で最も高く、「特にいらない」が16%、「たまポン (さいたま市デジタル地域通貨)」が13%であった。

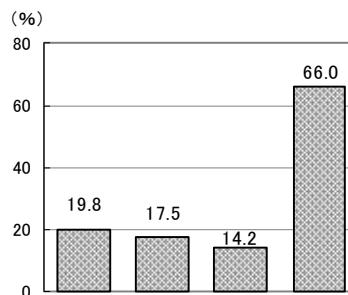
- ◎性別で見ると、「無料」は、女性(53%)が男性(44%)よりも9ポイント高かった。
- ◎性・年代別で見ると、「無料」は、女性 18-29 歳(60%)のみ6割であった。

【保健所における性感染症検査事業について】

Q 10. 保健所で性感染症の検査を、匿名・無料で受けられることの認知度(複数回答)

あなたは、保健所で性感染症の検査（HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎）を、匿名・無料で受けられることを知っていましたか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		保健所で受けられることを知っていた	匿名で受けられることを知っていた	無料で受けられることを知っていた	知らなかった
全体(n=1000)		19.8	17.5	14.2	66.0
性別	男性(n=500)	19.4	16.2	12.4	67.2
	女性(n=500)	20.2	18.8	16.0	64.8
年代別	18-29歳(n=200)	15.0	12.0	14.0	69.5
	30代 (n=200)	17.5	17.5	18.0	68.0
性・年代別	40代 (n=200)	20.0	22.0	18.0	64.5
	50代 (n=200)	20.5	19.0	9.5	65.0
性・年代別	60代 (n=200)	26.0	17.0	11.5	63.0
	男性18-29歳(n=100)	16.0	9.0	13.0	71.0
性・年代別	男性30代 (n=100)	17.0	20.0	15.0	69.0
	男性40代 (n=100)	19.0	21.0	17.0	65.0
性・年代別	男性50代 (n=100)	19.0	16.0	7.0	68.0
	男性60代 (n=100)	26.0	15.0	10.0	63.0
性・年代別	女性18-29歳(n=100)	14.0	15.0	15.0	68.0
	女性30代 (n=100)	18.0	15.0	21.0	67.0
性・年代別	女性40代 (n=100)	21.0	23.0	19.0	64.0
	女性50代 (n=100)	22.0	22.0	12.0	62.0
性・年代別	女性60代 (n=100)	26.0	19.0	13.0	63.0

【全体結果】「知らなかった」が 66%で最も高く、「保健所で受けられることを知っていた」(20%)、「匿名で受けられることを知っていた」(18%) が続いた。

◎年代別で見ると、「保健所で受けられることを知っていた」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で26%となった。

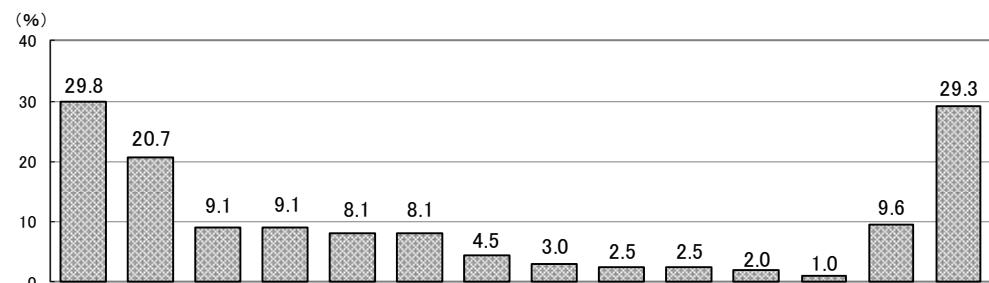
◎性・年代別で見ると、「無料で受けられることを知っていた」は、女性30代(21%)のみ2割を超えた。

(Q10で、「保健所で受けられることを知っていた」を回答した人が対象)

Q11. 保健所で性感染症の検査が受けられることの認知経路（複数回答）

あなたは、保健所で性感染症の検査（HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎）が受けられることを、何で知りましたか。

以下のの中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		「市報さいたま」	市ホームページ	さいたま市みんなのアブリ	シ・役所・市役所に設置しているチラシ	Faebosuke(市公式SNS)	家族や友人・知人など	図書館に設置しているチラシ・ポスター	駅に設置しているポスター	商業施設に設置しているポスター	市内の祭や区民まつりに設置している	公民館に設置しているポスター	商業施設の電光掲示板	その他	覚えていない／わからない
全体(n=198)		29.8	20.7	9.1	9.1	8.1	8.1	4.5	3.0	2.5	2.5	2.0	1.0	9.6	29.3
性別	男性(n=97)	26.8	26.8	7.2	5.2	7.2	9.3	2.1	3.1	4.1	3.1	3.1	2.1	8.2	28.9
	女性(n=101)	32.7	14.9	10.9	12.9	8.9	6.9	6.9	3.0	1.0	2.0	1.0	0.0	10.9	29.7
年代別	18-29歳(n=30)	23.3	30.0	13.3	10.0	23.3	13.3	10.0	6.7	6.7	3.3	3.3	0.0	10.0	23.3
	30代 (n=35)	22.9	20.0	5.7	8.6	5.7	8.6	5.7	2.9	0.0	2.9	2.9	2.9	8.6	34.3
	40代 (n=40)	30.0	22.5	10.0	27.5	10.0	7.5	10.0	7.5	7.5	5.0	5.0	2.5	7.5	20.0
	50代 (n=41)	41.5	17.1	7.3	2.4	2.4	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.6	31.7
	60代 (n=52)	28.8	17.3	9.6	0.0	3.8	7.7	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	7.7	34.6
性・年代別	男性18-29歳(n=16)	25.0	31.3	12.5	0.0	18.8	18.8	6.3	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	6.3	18.8
	男性30代 (n=17)	29.4	41.2	11.8	5.9	5.9	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9	5.9	11.8	17.6
	男性40代 (n=19)	31.6	21.1	10.5	21.1	10.5	10.5	5.3	5.3	15.8	5.3	10.5	5.3	0.0	21.1
	男性50代 (n=19)	31.6	26.3	0.0	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	31.6
	男性60代 (n=26)	19.2	19.2	3.8	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	7.7	46.2
	女性18-29歳(n=14)	21.4	28.6	14.3	21.4	28.6	7.1	14.3	7.1	7.1	0.0	7.1	0.0	14.3	28.6
	女性30代 (n=18)	16.7	0.0	0.0	11.1	5.6	11.1	11.1	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	50.0
	女性40代 (n=21)	28.6	23.8	9.5	33.3	9.5	4.8	14.3	9.5	0.0	4.8	0.0	0.0	14.3	19.0
	女性50代 (n=22)	50.0	9.1	13.6	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	31.8
	女性60代 (n=26)	38.5	15.4	15.4	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	23.1

【全体結果】保健所で受けられることを知っていた人(198人)に、その認知経路を聞いたところ、「市報さいたま」が30%で最も高く、「市ホームページ」(21%)が続いた。

◎性別で見ると、「市ホームページ」は、男性(27%)が女性(15%)よりも12ポイント高かった。

一方、「市報さいたま」、「区役所・市役所に設置しているチラシ・ポスター」、「図書館に設置しているチラシ・ポスター」は、女性が男性よりも5ポイント以上高かった。

◎年代別で見ると、「市報さいたま」は、50代(42%)のみ4割を超えた。

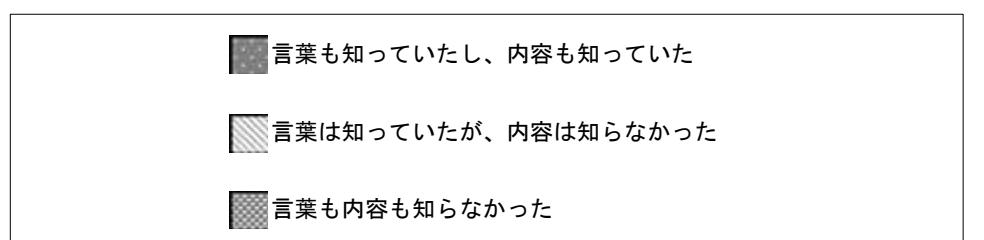
【プレコンセプションケアについて】

Q12. プレコンセプションケアの認知度

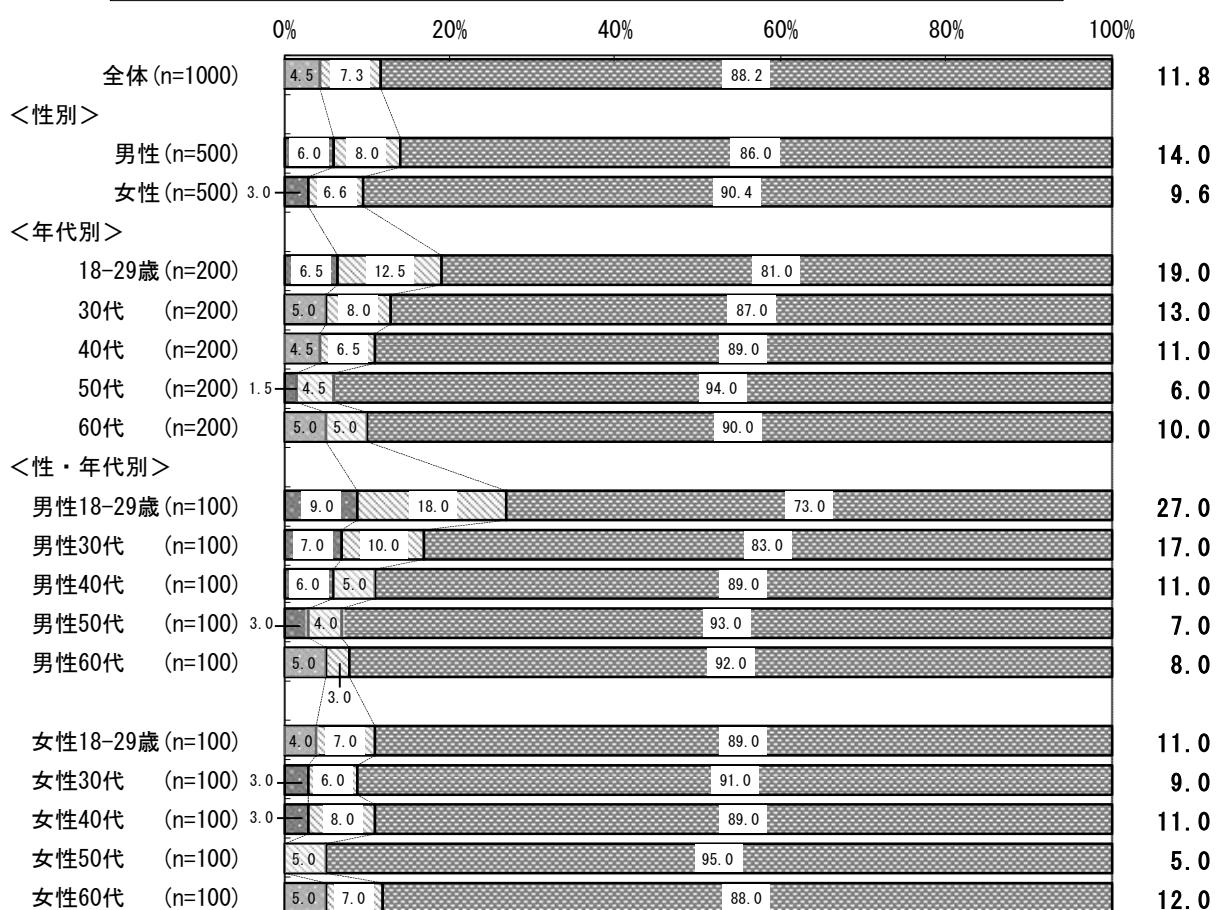
あなたは、「プレコンセプションケア」という言葉を知っていましたか。

※プレコンセプションケアとは、「性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザイン（将来設計）や将来の健康を考えて健康管理を行う」概念を指す。

以下のなかから、あてはまるものを1つだけ選んでください。



『認知率』



【全体結果】「言葉も知っていたし、内容も知っていた」(5%) と「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」(7%) を合わせた『認知率』は、12%であった。

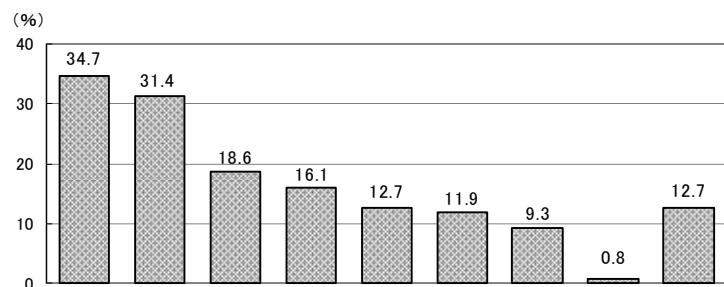
◎性・年代別で見ると、『認知率』は、男性 18-29 歳(27%)のみ 2 割を超えた。

(Q12で、「言葉も内容も知らなかった」以外を回答した人が対象)

Q13. プレコンセプションケアの認知経路（複数回答）

あなたは、「プレコンセプションケア」という言葉をどこで聞きましたか。

以下のの中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		テレビ	ウェブサイト	SNS	医療機関	家族・友人・知人	新聞・雑誌・書籍	学校（大学を含む）	その他	覚えていない／わからない
全体(n=118)		34.7	31.4	18.6	16.1	12.7	11.9	9.3	0.8	12.7
性別	男性(n=70)	38.6	34.3	18.6	14.3	8.6	15.7	10.0	1.4	10.0
	女性(n=48)	29.2	27.1	18.8	18.8	18.8	6.3	8.3	0.0	16.7
年代別	18-29歳(n=38)	34.2	28.9	26.3	18.4	10.5	15.8	18.4	0.0	10.5
	30代 (n=26)	26.9	34.6	26.9	19.2	19.2	7.7	11.5	0.0	11.5
	40代 (n=22)	31.8	45.5	18.2	22.7	13.6	13.6	4.5	0.0	9.1
	50代 (n=12)	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7
	60代 (n=20)	30.0	15.0	5.0	10.0	15.0	5.0	0.0	5.0	20.0
性・年代別	男性18-29歳(n=27)	37.0	25.9	22.2	14.8	3.7	22.2	18.5	0.0	7.4
	男性30代 (n=17)	35.3	41.2	29.4	17.6	23.5	5.9	11.8	0.0	5.9
	男性40代 (n=11)	27.3	54.5	18.2	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	18.2
	男性50代 (n=7)	71.4	42.9	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3
	男性60代 (n=8)	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5
	女性18-29歳(n=11)	27.3	36.4	36.4	27.3	27.3	0.0	18.2	0.0	18.2
	女性30代 (n=9)	11.1	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	22.2
	女性40代 (n=11)	36.4	36.4	18.2	27.3	18.2	18.2	9.1	0.0	0.0
	女性50代 (n=5)	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	女性60代 (n=12)	25.0	16.7	8.3	8.3	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0

【全体結果】 プレコンセプションケアという言葉を知っていた人(118人)に、その認知経路を聞いたところ、「テレビ」が35%で最も高く、「ウェブサイト」(31%)、「SNS」(19%)が続いた。

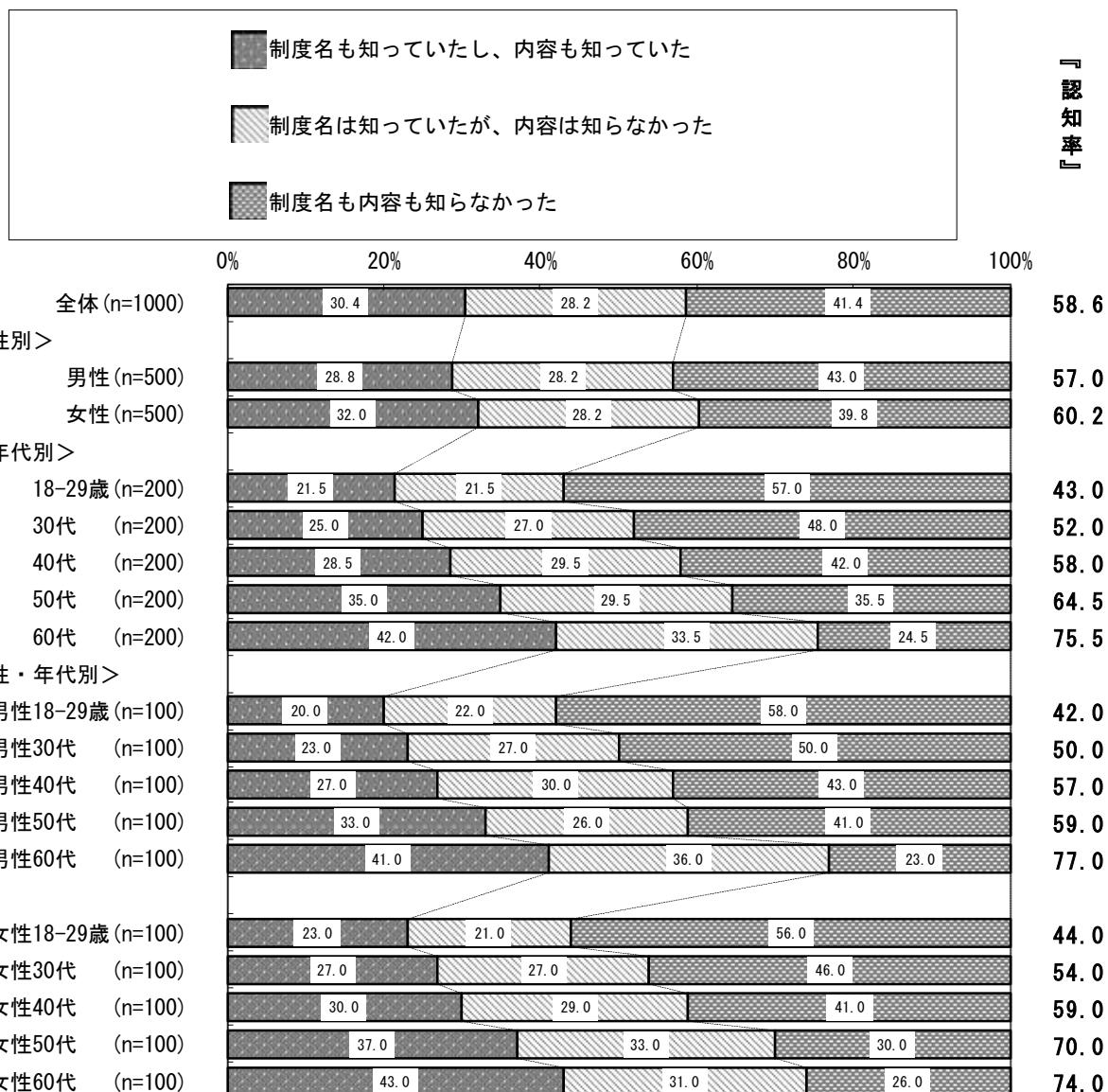
◎性別で見ると、「テレビ」、「ウェブサイト」、「新聞・雑誌・書籍」は、男性が女性よりも7ポイント以上高かった。一方、「医療機関」、「家族・友人・知人」は、女性が男性よりも5ポイント以上高かった。

【成年後見制度について】

Q 1 4. 成年後見制度の認知度

あなたは、成年後見制度のことを知っていましたか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

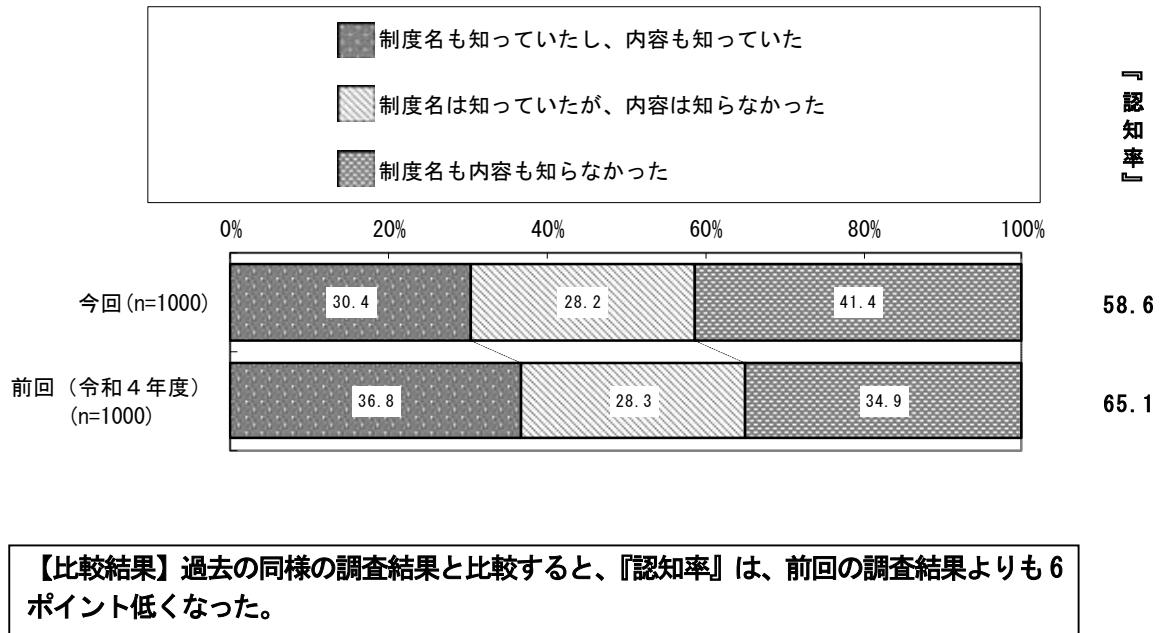


【全体結果】「制度名も知っていたし、内容も知っていた」(30%) と「制度名は知っていたが、内容は知らなかった」(28%) を合わせた『認知率』は、59%であった。

◎年代で見ると、『認知率』は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で76%となった。

Q 14. 成年後見制度の認知度（経年比較）

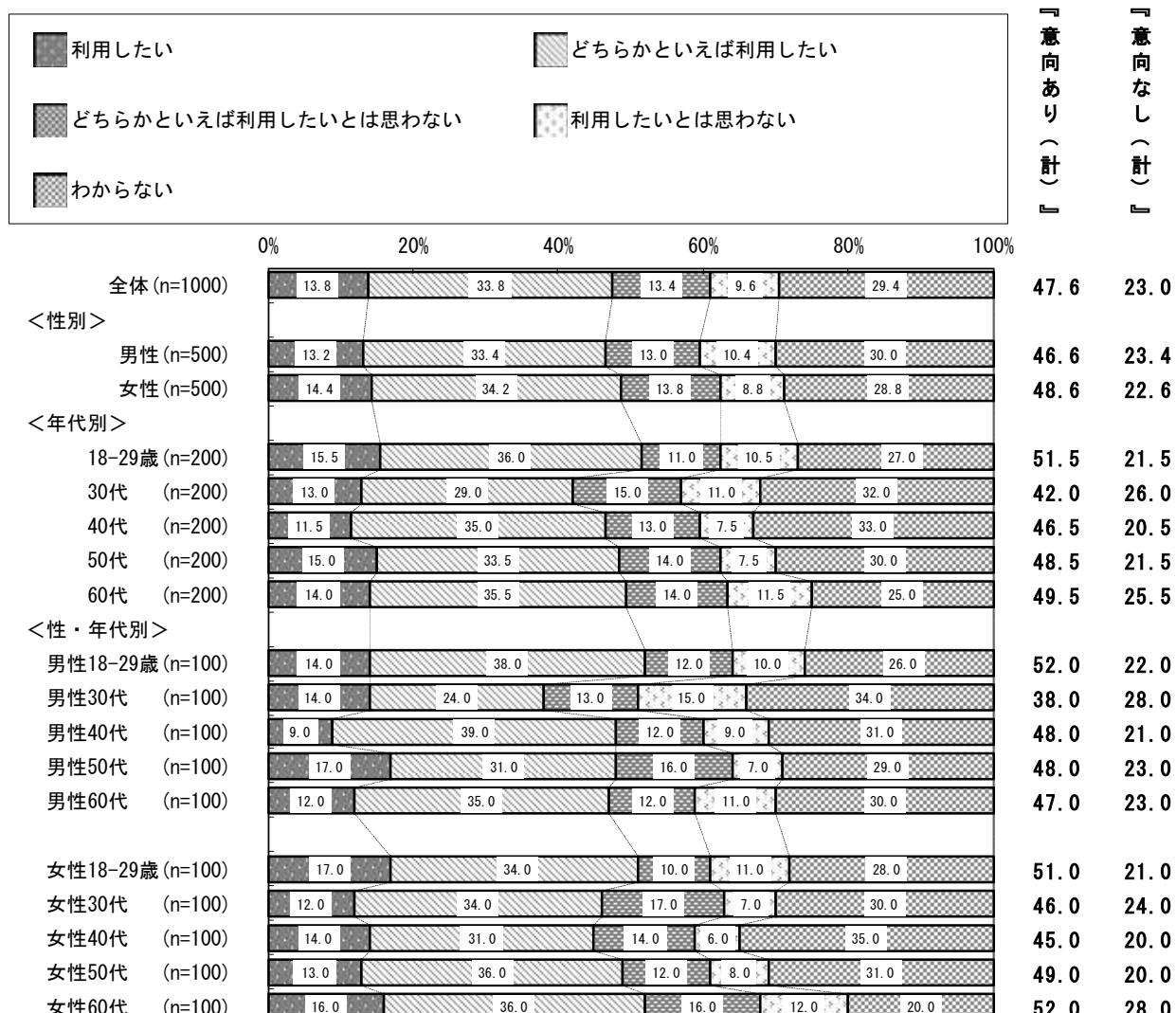
あなたは、成年後見制度のことを知っていましたか。
以下のなかから、あてはまるものを1つだけ選んでください。



Q 15. 成年後見制度の利用意向

あなたやあなたの親族が認知症などにより、物事を判断する能力が十分でなくなった時に、あなたは成年後見制度を利用したいと思いますか。

以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



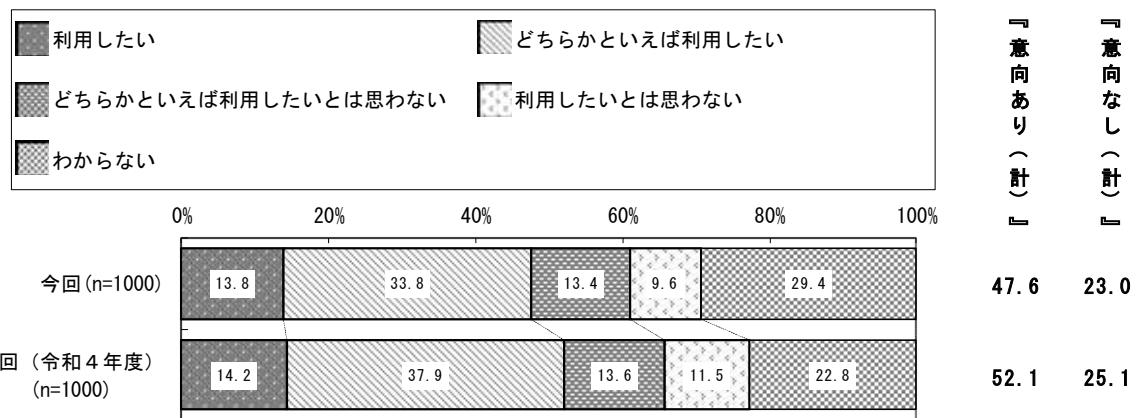
【全体結果】「利用したい」(14%) と「どちらかといえば利用したい」(34%) を合わせた『意向あり（計）』は、48%であった。また、「どちらかといえば利用したいとは思わない」(13%) と「利用したいとは思わない」(10%) を合わせた『意向なし（計）』は、23%であった。

◎年代別で見ると、『意向あり（計）』は、18-29歳(52%)のみ5割を超えた。

Q 15. 成年後見制度の利用意向（経年比較）

あなたやあなたの親族が認知症などにより、物事を判断する能力が十分でなくなった時に、あなたは成年後見制度を利用したいと思いますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

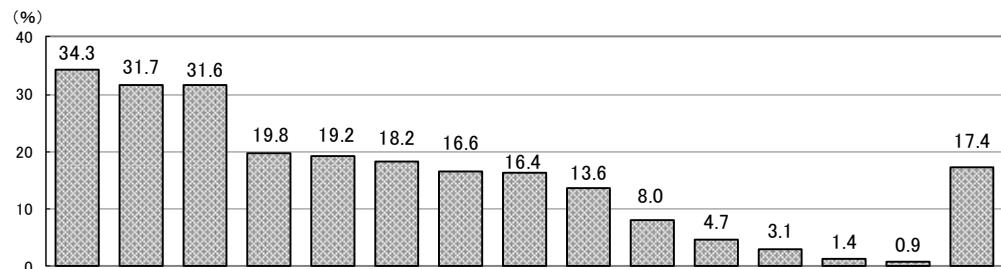


【比較結果】過去の同様の調査結果と比較すると、前回とほぼ同じであった。

Q16. 成年後見制度について不安に思うこと（複数回答）

あなたが、成年後見制度について不安に思うことは何ですか。

以下のなかから、あてはまるものをすべて選んでください。



	制度の内容や利用方法がわからない	相談窓口がわからない	制度を利用するための手続きが複雑そうである	他人に財産状況や生活状況を知られる	い援助者を誰に任せたらいいかわからぬ	不安 法律手続きや財産管理を介護等に委ねることが	援助者に住居、医療、介護等にかかる費用(経済的負担)	制度を利用するための費用(経済的負担)	援助者との間で何かしらのトラブルが発生する恐れがある	制度の利用を始めるタイミングがわからぬ	援助者が制度について理解していない	制度自体にいイメージがない	制度を利用する必要性がわからぬ	制度そのものに反対である	その他	不安に思うことはない
全体(n=1000)	34.3	31.7	31.6	19.8	19.2	18.2	16.6	16.4	13.6	8.0	4.7	3.1	1.4	0.9	17.4	
性別	男性(n=500)	32.6	31.8	29.2	18.4	17.6	15.0	14.6	15.8	13.0	9.2	5.4	3.0	1.8	1.0	20.2
	女性(n=500)	36.0	31.6	34.0	21.2	20.8	21.4	18.6	17.0	14.2	6.8	4.0	3.2	1.0	0.8	14.6
年代別	18-29歳(n=200)	33.5	29.5	27.0	12.5	15.0	15.5	15.0	14.5	11.0	9.0	4.0	3.5	2.0	1.0	21.5
	30代 (n=200)	35.0	31.0	27.5	14.0	17.5	14.0	14.0	10.5	16.0	10.5	7.0	3.0	1.5	0.5	23.5
	40代 (n=200)	41.5	38.5	36.0	25.0	25.5	18.0	16.0	19.0	18.5	8.5	2.0	1.5	1.5	1.0	19.0
	50代 (n=200)	32.0	35.5	33.0	23.5	19.0	20.5	22.0	19.0	10.0	7.5	5.0	4.0	0.5	1.5	11.5
	60代 (n=200)	29.5	24.0	34.5	24.0	19.0	23.0	16.0	19.0	12.5	4.5	5.5	3.5	1.5	0.5	11.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	33.0	27.0	26.0	14.0	15.0	13.0	12.0	14.0	6.0	10.0	3.0	5.0	4.0	0.0	25.0
	男性30代 (n=100)	32.0	35.0	24.0	11.0	16.0	13.0	14.0	11.0	21.0	11.0	9.0	4.0	2.0	1.0	26.0
	男性40代 (n=100)	37.0	38.0	38.0	29.0	22.0	17.0	14.0	20.0	18.0	10.0	2.0	2.0	2.0	1.0	22.0
	男性50代 (n=100)	33.0	36.0	30.0	19.0	19.0	14.0	17.0	18.0	11.0	11.0	7.0	2.0	0.0	3.0	12.0
	男性60代 (n=100)	28.0	23.0	28.0	19.0	16.0	18.0	16.0	16.0	9.0	4.0	6.0	2.0	1.0	0.0	16.0
	女性18-29歳(n=100)	34.0	32.0	28.0	11.0	15.0	18.0	18.0	15.0	16.0	8.0	5.0	2.0	0.0	2.0	18.0
	女性30代 (n=100)	38.0	27.0	31.0	17.0	19.0	15.0	14.0	10.0	11.0	10.0	5.0	2.0	1.0	0.0	21.0
	女性40代 (n=100)	46.0	39.0	34.0	21.0	29.0	19.0	18.0	18.0	19.0	7.0	2.0	1.0	1.0	1.0	16.0
	女性50代 (n=100)	31.0	35.0	36.0	28.0	19.0	27.0	27.0	20.0	9.0	4.0	3.0	6.0	1.0	0.0	11.0
	女性60代 (n=100)	31.0	25.0	41.0	29.0	22.0	28.0	16.0	22.0	16.0	5.0	5.0	5.0	2.0	1.0	7.0

【全体結果】「制度の内容や利用方法がわからない」が 34%で最も高く、「相談窓口がわからない」、「制度を利用するための手続きが複雑そうである」(ともに 32%) が続いた。

◎性別で見ると、「制度を利用するための手続きが複雑そうである」、「援助者に住居、医療、介護等に関する法律手続きや財産管理を委ねることが不安」は、女性が男性よりも 5 ポイント以上高かった。

◎年代別で見ると、「制度の内容や利用方法がわからない」は、40代(42%)のみ4割を超えた。

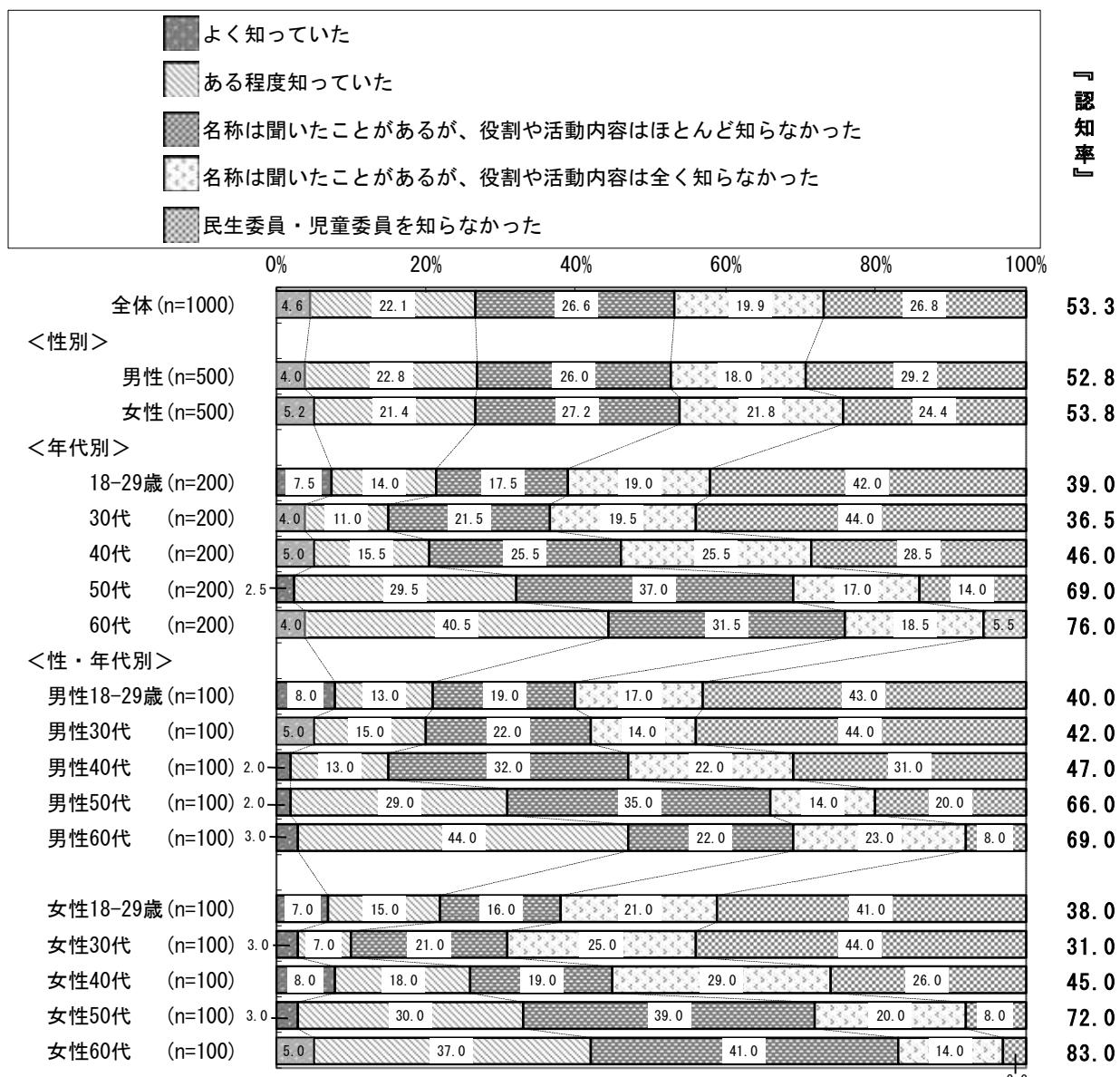
◎性・年代別で見ると、「制度を利用するための手続きが複雑そうである」、「他人に財産状況や生活状況を知られることに抵抗がある」は、女性では年代が上がるにつれ高くなつた。

【民生委員・児童委員について】

Q17. 民生委員・児童委員の役割や活動内容の認知度

あなたは、民生委員・児童委員の役割や活動内容を知っていましたか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「よく知っていた」(5%) と「ある程度知っていた」(22%) と「名称は聞いたことがあるが、役割や活動内容はほとんど知らなかった」(27%) を合わせた『認知率』は、53% であった。

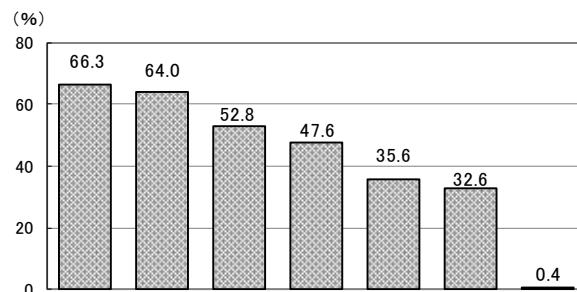
◎性・年代別で見ると、『認知率』は、女性60代(83%)のみ8割を超えた。

(Q17で、「よく知っていた」、「ある程度知っていた」を回答した人が対象)

Q18. 民生委員・児童委員の役割や活動内容について知っていること (複数回答)

民生委員・児童委員の役割や活動内容として、あなたがご存知のものは何ですか。

以下のの中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		り高齢者、障がい者世帯等の訪問、見守り	地域住民からの相談への対応	支援が必要な方への助言・情報提供	の支援が必要な福祉サーサイビスや専門機関、そ	行政からの要請に基づく調査協力等	声かけ活動との連携(児童の登下校時の	その他
全体会(n=267)		66.3	64.0	52.8	47.6	35.6	32.6	0.4
性別	男性(n=134)	63.4	57.5	47.0	44.0	32.1	25.4	0.7
	女性(n=133)	69.2	70.7	58.6	51.1	39.1	39.8	0.0
年代別	18-29歳(n=43)	48.8	55.8	51.2	48.8	25.6	34.9	0.0
	30代 (n=30)	60.0	63.3	36.7	40.0	36.7	40.0	3.3
	40代 (n=41)	75.6	65.9	68.3	53.7	34.1	36.6	0.0
	50代 (n=64)	70.3	67.2	45.3	42.2	37.5	37.5	0.0
	60代 (n=89)	69.7	65.2	57.3	50.6	39.3	23.6	0.0
性・年代別	男性18-29歳(n=21)	33.3	47.6	42.9	47.6	28.6	28.6	0.0
	男性30代 (n=20)	65.0	60.0	40.0	50.0	40.0	40.0	5.0
	男性40代 (n=15)	73.3	66.7	60.0	53.3	26.7	20.0	0.0
	男性50代 (n=31)	71.0	64.5	35.5	29.0	29.0	22.6	0.0
	男性60代 (n=47)	68.1	53.2	55.3	46.8	34.0	21.3	0.0
	女性18-29歳(n=22)	63.6	63.6	59.1	50.0	22.7	40.9	0.0
	女性30代 (n=10)	50.0	70.0	30.0	20.0	30.0	40.0	0.0
	女性40代 (n=26)	76.9	65.4	73.1	53.8	38.5	46.2	0.0
	女性50代 (n=33)	69.7	69.7	54.5	54.5	45.5	51.5	0.0
	女性60代 (n=42)	71.4	78.6	59.5	54.8	45.2	26.2	0.0

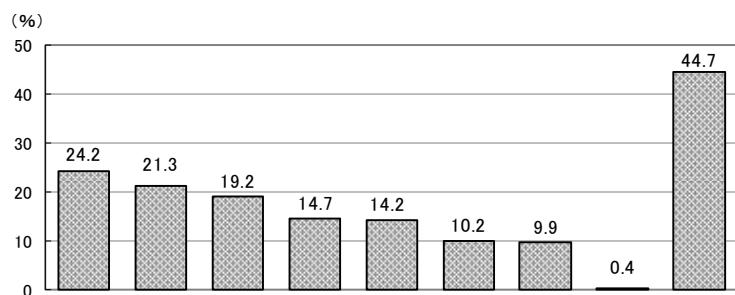
【全体結果】 民生委員・児童委員の役割や活動内容を知っている人(267人)に、役割や活動内容について知っていることを聞いたところ、「高齢者、障がい者世帯等の訪問、見守り」が66%で最も高く、「地域住民からの相談への対応」(64%)、「支援が必要な方への助言・情報提供」(53%)が続いた。

◎性別で見ると、「地域住民からの相談への対応」、「支援が必要な方への助言・情報提供」「学校活動との連携(児童の登下校時の声かけ、パトロール活動など)」は、女性が男性よりも12ポイント以上高かった。

◎年代別で見ると、「支援が必要な方への助言・情報提供」は、40代(68%)のみ6割を超えた。

Q19. 民生委員・児童委員に相談したい内容（複数回答）

あなたが民生委員・児童委員に相談したいと思う／困ったことが起きたら相談したい内容は何ですか。以下のの中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		高齢者に関すること	生活の困りごと	医療・年金に関すること	地域の困りごと	子育て・子どもに関すること	子どもの教育に関すること	障がい者に関すること	その他	相談したいと思わない
全体(n=1000)		24.2	21.3	19.2	14.7	14.2	10.2	9.9	0.4	44.7
性別	男性(n=500)	24.4	18.8	17.2	16.0	13.6	10.6	11.2	0.4	45.4
	女性(n=500)	24.0	23.8	21.2	13.4	14.8	9.8	8.6	0.4	44.0
年代別	18-29歳(n=200)	16.0	19.0	24.0	9.5	19.5	15.0	10.5	0.0	46.5
	30代 (n=200)	17.0	12.0	20.0	10.0	22.5	14.5	6.0	0.0	49.5
	40代 (n=200)	25.0	25.5	17.0	18.5	18.5	11.5	13.0	0.0	45.0
	50代 (n=200)	29.0	22.0	18.0	18.0	6.5	7.5	11.5	1.0	41.5
	60代 (n=200)	34.0	28.0	17.0	17.5	4.0	2.5	8.5	1.0	41.0
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	17.0	16.0	22.0	9.0	16.0	11.0	13.0	0.0	52.0
	男性30代 (n=100)	20.0	15.0	16.0	17.0	22.0	16.0	6.0	0.0	49.0
	男性40代 (n=100)	23.0	21.0	11.0	17.0	17.0	12.0	12.0	0.0	50.0
	男性50代 (n=100)	29.0	19.0	21.0	17.0	6.0	10.0	15.0	1.0	36.0
	男性60代 (n=100)	33.0	23.0	16.0	20.0	7.0	4.0	10.0	1.0	40.0
	女性18-29歳(n=100)	15.0	22.0	26.0	10.0	23.0	19.0	8.0	0.0	41.0
	女性30代 (n=100)	14.0	9.0	24.0	3.0	23.0	13.0	6.0	0.0	50.0
	女性40代 (n=100)	27.0	30.0	23.0	20.0	20.0	11.0	14.0	0.0	40.0
	女性50代 (n=100)	29.0	25.0	15.0	19.0	7.0	5.0	8.0	1.0	47.0
	女性60代 (n=100)	35.0	33.0	18.0	15.0	1.0	1.0	7.0	1.0	42.0

【全体結果】「高齢者に関すること」が24%で最も高く、「生活の困りごと」(21%)、「医療・年金に関すること」(19%)が続いた。一方、「相談したいと思わない」は45%だった。

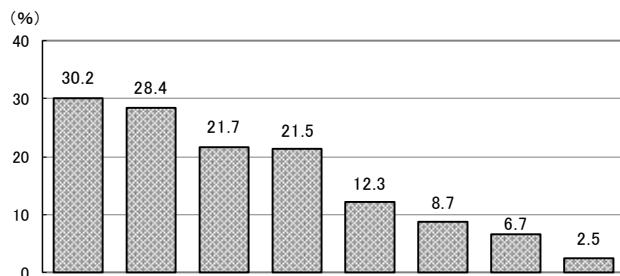
- ◎性別で見ると、「生活の困りごと」は、女性(24%)が男性(19%)よりも5ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、「高齢者に関すること」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で34%となった。一方、「子どもの教育に関すること」は、年代が下がるにつれ高くなり、18-29歳で15%となつた。

(Q19で、「相談したいと思わない」を回答した人が対象)

Q20. 民生委員・児童委員に相談したいと思わない理由 (複数回答)

あなたが民生委員・児童委員に相談したいと思わない理由は何ですか。

以下のの中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	相談すべきことがないから	見知らぬ人に相談したくないから	相談しても解決すると思わないから	相談したいが相談先や相談方法が分からぬから	どちらなことを相談できるか分からぬから	ほかに相談先があるから	自分が困っていることを知られたくない	その他
全体(n=447)	30.2	28.4	21.7	21.5	12.3	8.7	6.7	2.5
性別								
男性(n=227)	34.4	25.6	16.7	23.8	11.5	7.9	6.6	2.2
女性(n=220)	25.9	31.4	26.8	19.1	13.2	9.5	6.8	2.7
年代別								
18-29歳(n=93)	32.3	22.6	17.2	31.2	8.6	4.3	10.8	0.0
30代 (n=99)	19.2	24.2	21.2	31.3	12.1	9.1	7.1	4.0
40代 (n=90)	24.4	30.0	20.0	22.2	18.9	8.9	4.4	3.3
50代 (n=83)	32.5	31.3	27.7	10.8	9.6	12.0	4.8	2.4
60代 (n=82)	45.1	35.4	23.2	8.5	12.2	9.8	6.1	2.4
性・年代別								
男性18-29歳(n=52)	38.5	21.2	13.5	30.8	5.8	5.8	7.7	0.0
男性30代 (n=49)	20.4	20.4	10.2	34.7	10.2	10.2	10.2	4.1
男性40代 (n=50)	28.0	30.0	20.0	24.0	14.0	10.0	6.0	4.0
男性50代 (n=36)	41.7	25.0	25.0	11.1	11.1	11.1	2.8	0.0
男性60代 (n=40)	47.5	32.5	17.5	12.5	17.5	2.5	5.0	2.5
女性18-29歳(n=41)	24.4	24.4	22.0	31.7	12.2	2.4	14.6	0.0
女性30代 (n=50)	18.0	28.0	32.0	28.0	14.0	8.0	4.0	4.0
女性40代 (n=40)	20.0	30.0	20.0	20.0	25.0	7.5	2.5	2.5
女性50代 (n=47)	25.5	36.2	29.8	10.6	8.5	12.8	6.4	4.3
女性60代 (n=42)	42.9	38.1	28.6	4.8	7.1	16.7	7.1	2.4

【全体結果】 民生委員・児童委員に相談したいと思わない回答した人(447人)に、その理由を聞いたところ、「相談すべきことがないから」が30%で最も高く、「見知らぬ人に相談したくないから」(28%)、「相談しても解決すると思わないから」、「相談したいが相談先や相談方法が分からぬから」(ともに22%)が続いた。

◎性別で見ると、「相談すべきことがないから」、「相談したいが相談先や相談方法が分からぬから」は、男性が女性よりも5ポイント以上高かった。一方、「見知らぬ人に相談したくないから」、「相談しても解決すると思わないから」は、女性が男性よりも5ポイント以上高かった。

◎年代別で見ると、「相談すべきことがないから」は、60代(45%)のみ4割を超えた。また、「見知らぬ人に相談したくないから」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で35%となつた。

3 調査票（アンケート画面）

SC1 **必須** あなたのお住まいをお答えください。

- 1. さいたま市西区
- 6. さいたま市桜区
- 2. さいたま市北区
- 7. さいたま市浦和区
- 3. さいたま市大宮区
- 8. さいたま市南区
- 4. さいたま市見沼区
- 9. さいたま市緑区
- 5. さいたま市中央区
- 10. さいたま市岩槻区
- 11. その他（具体的に）

SC2 **必須** あなたの性別と年齢をお答えください。

- 1. 男性 18歳未満
- 9. 女性 18歳未満
- 2. 男性 18～29歳
- 10. 女性 18～29歳
- 3. 男性 30～39歳
- 11. 女性 30～39歳
- 4. 男性 40～49歳
- 12. 女性 40～49歳
- 5. 男性 50～59歳
- 13. 女性 50～59歳
- 6. 男性 60～69歳
- 14. 女性 60～69歳
- 7. 男性 70～79歳
- 15. 女性 70～79歳
- 8. 男性 80歳以上
- 16. 女性 80歳以上

「さいたま市の生活環境への満足度」について、質問します。

Q1 さいたま市の生活環境についてどのように感じていますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つずつ選んでください。



	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
1. 空気のさわやかさ、きれいさ ➡	<input type="radio"/>				
2. におい（悪臭がしないこと） ➡	<input type="radio"/>				
3. 水（水質）のきれいさ ➡	<input type="radio"/>				
4. 河川・川辺のきれいさ ➡	<input type="radio"/>				
5. まわりの静けさ ➡	<input type="radio"/>				

「人とのつながり」について、質問します。

Q2 あなた自身のことについて伺います。
必須 あなたは、人とのつながりについて、どのように感じることがありますか。
以下の中から、あてはまるものを1つずつ選んでください。



	1. 決してない	2. ほとんどない	3. 時々ある	4. 常にある
1. 自分には人とのつきあいがないと感じる ➡	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 自分は取り残されていると感じる ➡	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 自分は他の人たちから孤立していると感じる ➡	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q3 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。
必須 以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 決していない
- 2. ほとんどない
- 3. たまにある
- 4. 時々ある
- 5. しばしばある・常にある

Q4 その状況「{Q3回答(文)}」（Q3で回答した状況）は、どの程度前から続いていますか。
必須 以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 6か月未満
- 2. 6か月以上1年未満
- 3. 1年以上2年未満
- 4. 2年以上3年未満
- 5. 3年以上5年未満
- 6. 5年以上
- 7. その他（具体的に）

「がん検診」について、質問します。

Q5 あなたは、がん検診を受診したことがありますか。
必須 以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

注：がん検診とは、市が実施するがん検診だけでなく、職場で実施するがん検診や人間ドックなども含みます。

- 1. 3年以内に受診したことがある（2022年以降に受診）
- 2. 4年以上前に受診したことがある（2021年以前に受診）
- 3. 受診したことはないが、今後受診を予定している
- 4. 受診したことはないし、今後も受診の予定はない
- 5. 覚えていない／わからない

Q6
必須

あなたの、がん検診に対するイメージは何ですか。
以下の中から、あてはまるものすべて選んでください。

- 1. がんの早期発見、早期治療のために役立つ
- 2. 受けて異常がなかつたら健康に自信が持てる
- 3. 費用の補助があってお得
- 4. 気軽に受けることができる
- 5. 時間がかかる
- 6. 費用がかかる
- 7. 予約が面倒
- 8. 受けても意味がないと思う
- 9. 心配であれば医療機関を受診するから不要
- 10. 悪い結果が出るのが怖い
- 11. 検査内容が怖い、不快
- 12. 年齢的にまだ早いと思う
- 13. 健康に自信があるから不要
- 14. 家族や医者に進められたら受けるもの
- 15. 検査内容や検査方法がわからない
- 16. 近くに受けられる医療機関がない、知らない
- 17. その他（具体的に）

Q7 あなたが、がん検診の広報等について見たことがあるものは何ですか。
必須 以下のなかから、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. ○○年度さいたま市がん検診等のご案内（がん検診の案内はがき）
- 2. ○○年度さいたま市健康診査のお知らせ（4月頃に全戸配布される冊子）
- 3. 市ホームページ
- 4. 「市報さいたま」
- 5. 市の公式SNS（X・Facebook・LINE）
- 6. みんなのアプリの通知
- 7. 健康マイレージアプリの通知
- 8. 区役所での啓発
- 9. 保健センターにおける健康教育
- 10. がん検診のチラシ
- 11. さいたま市二十歳の集い
- 12. 市内サッカースタジアム
- 13. 区役所の電光掲示板
- 14. 駅前の電光掲示板
- 15. 図書館での企画展示
- 16. ラジオ
- 17. テレビ
- 18. その他（具体的に）
- 19. 覚えていない/わからない/見たことはない

Q8 あなたが、がん検診に行こうと思えるキャッチフレーズは何ですか。
必須 以下のの中から、あてはまるものを3つまで選んでください。

- 1. がん検診へGO!
- 2. がん検診 愛する家族への贈り物
- 3. あなたとあなたの大切な人のためにがん検診に行こう
- 4. がん検診の受診をお願いします
- 5. 2人に1人が「がん」になると言われる時代 がん検診を受けましょう
- 6. がん検診受けていますか
- 7. まだ行かないの?がん検診
- 8. がんは早期発見で90%以上の人気が助かります。
- 9. がん検診を受診しましょう
- 10. がんに無関係な人はいません。行こうがん検診
- 11. がん検診で未来を守りましょう
- 12. 市のがん検診で、お得にがん検診を
- 13. がん検診、面倒よりも命が大事
- 14. がん検診、ちょっとの時間で大きな安心
- 15. 忘れていませんか?がん検診～2人に1人ががんになる～
- 16. 後悔しないためにも!行こうがん検診
- 17. その他 (具体的に)

Q9 あなたが、がん検診を受診する時に希望するインセンティブは何ですか。
必須 以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 抽選で当たる賞品
- 2. たまポン（さいたま市デジタル地域通貨）
- 3. 健康マイレージ
- 4. 無料
- 5. 特にいらない
- 6. その他（具体的に）
- 7. わからない

「保健所における性感染症検査事業」について、質問します。

Q10 あなたは、保健所で性感染症の検査（HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎）を、匿名・無料で受けられることを知っていましたか。
必須 以下のの中から、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. 保健所で受けられることを知っていた
- 2. 匿名で受けられることを知っていた
- 3. 無料で受けられることを知っていた
- 4. 知らなかった

Q11
必須

あなたは、保健所で性感染症の検査（HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎）が受けられることを、何で知りましたか。
以下のなかから、あてはまるものすべて選んでください。

- 1. 市ホームページ
- 2. 「市報さいたま」
- 3. 市の公式SNS（X・Facebook・LINE）
- 4. さいたま市みんなのアプリ
- 5. 区役所・市役所に設置しているチラシ、ポスター
- 6. 図書館に設置しているチラシ、ポスター
- 7. 公民館に設置しているポスター
- 8. 駅に設置しているポスター
- 9. 商業施設に設置しているポスター
- 10. 商業施設の電光掲示板
- 11. 市内の祭や区民まつりに設置しているティッシュ、ウェットティッシュ
- 12. 家族や友人・知人など
- 13. その他（具体的に）
- 14. 覚えていない／わからない

「プレコンセプションケア」について、質問します。

**Q12
必須**

あなたは、「プレコンセプションケア」という言葉を知っていましたか。
※プレコンセプションケアとは、「性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザイン（将来設計）や将来の健康を考えて健康管理を行う」概念を指す。
以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 言葉も知っていたし、内容も知っていた
- 2. 言葉は知っていたが、内容は知らなかった
- 3. 言葉も内容も知らなかった

**Q13
必須**

あなたは、「プレコンセプションケア」という言葉をどこで聞きましたか。
以下のの中から、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. テレビ
- 2. 新聞・雑誌・書籍
- 3. SNS
- 4. ウェブサイト
- 5. 医療機関
- 6. 家族・友人・知人
- 7. 学校（大学を含む）
- 8. その他（具体的に）
- 9. 覚えていない／わからない

「成年後見制度」について、質問します。

成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が十分でない方について、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、本人を法的に保護し、支援するための制度です。

※詳しくは、以下のサイトをご覧ください。
[さいたま市／成年後見制度利用支援事業について](#)

**Q14
必須**

あなたは、成年後見制度のことを知っていましたか。
以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 制度名も知っていたし、内容も知っていた
- 2. 制度名は知っていたが、内容は知らなかった
- 3. 制度名も内容も知らなかった

Q15 あなたやあなたの親族が認知症などにより、物事を判断する能力が十分でなくなった時に、あなたは成年後見制度を利用したいと思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 利用したい
- 2. どちらかといえば利用したい
- 3. どちらかといえば利用したいとは思わない
- 4. 利用したいとは思わない
- 5. わからない

Q16 あなたが、成年後見制度について不安に思うことは何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. 制度の内容や利用方法がわからない
- 2. 相談窓口がわからない
- 3. 制度を利用するための手続きが複雑そうである
- 4. 援助者に住居、医療、介護等に関する法律手続きや財産管理を委ねることが不安
- 5. 他人に財産状況や生活状況を知られることに抵抗がある
- 6. 援助者が制度について理解していない
- 7. 援助者を誰に任せたらいいかわからない
- 8. 援助者との間で何かしらのトラブルが発生する恐れがある
- 9. 制度を利用するためには費用（経済的負担）がかかる
- 10. 制度の利用を始めるタイミングがわからない
- 11. 制度そのものに反対である
- 12. 制度自体によいイメージがない
- 13. 制度を利用する必要性がわからない
- 14. その他（具体的に）
- 15. 不安に思うことはない

「民生委員・児童委員」について、質問します。

Q17 あなたは、民生委員・児童委員の役割や活動内容を知っていましたか。
必須 以下のの中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. よく知っていた
- 2. ある程度知っていた
- 3. 名称は聞いたことがあるが、役割や活動内容はほとんど知らなかった
- 4. 名称は聞いたことがあるが、役割や活動内容は全く知らなかった
- 5. 民生委員・児童委員を知らなかった

Q18 民生委員・児童委員の役割や活動内容として、あなたがご存知のものは何ですか。
必須 以下のの中から、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. 地域住民からの相談への対応
- 2. 高齢者、障がい者世帯等の訪問、見守り
- 3. 支援が必要な方への助言・情報提供
- 4. 支援が必要な方を行政や専門機関、その他必要な福祉サービスにつなぐ
- 5. 行政からの要請に基づく調査協力等
- 6. 学校活動との連携（児童の登下校時の声かけ、パトロール活動など）
- 7. その他（具体的に）

Q19 あなたが民生委員・児童委員に相談したいと思う／困ったことが起きたら相談したい内容は何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものすべて選んでください。

- 1. 高齢者に関すること
- 2. 障がい者に関すること
- 3. 子育て・子どもに関すること
- 4. 子どもの教育に関すること
- 5. 医療・年金に関すること
- 6. 生活の困りごと
- 7. 地域の困りごと
- 8. その他
- 9. 相談したいと思わない

Q20 あなたが民生委員・児童委員に相談したいと思わない理由は何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものすべて選んでください。

- 1. 見知らぬ人に相談したくないから
- 2. 相談しても解決すると思わないから
- 3. 相談すべきことがないから
- 4. どんなことを相談できるか分からないから
- 5. 自分が困っていることを知られたくないから
- 6. ほかに相談先があるから
- 7. 相談したいが相談先や相談方法が分からないから
- 8. その他（具体的に）

このさいたま市インターネット市民意識調査業務の委託に要する経費は202万円です。